

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 鬼頭平三 副委員長 白木渡
幹事長 高野昇 副幹事長 宮田喜壽

ほかに委員、委員兼幹事、アドバイザー：16名 委員会：4回 幹事会：5回

- 1) JSCE2010で提示されたPDCAマネジメントサイクルの定着および各部門自己評価の実施
- 2) 土木技術の内容等をわかりやすく解説する情報「どぼくのことば」の発信
- 3) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 4) 「トークサロン」の開催
- 5) 学術振興基金に係る助成の審査および関連規程類の改正検討
- 6) 学術文化事業に係る助成および寄附の審査ならびに関連規程類の改正検討

2. 論説委員会

委員長 栢原英郎 副委員長 宮川豊章
委員兼幹事長 佐藤慎司

ほかに委員、幹事、アドバイザー：25名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画および検討
- 2) 論説の執筆、審議および発信

【コミュニケーション部門】

3. 社会コミュニケーション委員会

委員長 角江俊昭 副委員長 木村洋行
副委員長 藤森伸一 幹事長 藤井聡

ほかに顧問、委員、委員兼幹事：15名 委員会：3回

- 1) ホームページ、記者発表、パンフレット、学会誌などの媒体による情報受発信システムの構築の検討及びコミュニケーション戦略の検討

3-1 企画部会

部会長 大幢勝利

ほかに委員：6名 部会：2回

- 1) 報道機関懇談会の実施
- 2) 東京都防災展での展示・講演の実施

3-2 web編集部会

部会長 小松淳

メールにより審議・検討

- 1) 学会ホームページの改訂およびメンテナンスの実施
- 2) 委員会支援システムの導入・運用の技術的支援

3-3 土木パンフレット部会

部会長 藤井聡

メールにより審議・検討

- 1) パンフレット「土木という言葉」「道路のしごと」および「河川のしごと」の配布ならびに新パンフレット「港

のやくわり」の発行・配布

4. 土木学会誌編集委員会

委員長 京谷孝史 副委員長 黒坂敏正

幹事長 大内雅博

ほかに委員：52名 委員会：12回

- 1) 土木学会誌第95巻第4号(2010年4月号)～第96巻第3号(2011年3月号)の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌付録(平成22年度全国大会案内、第96回通常総会報告、平成22年度土木学会賞候補の募集、平成22年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」のご案内、平成22年度全国大会報告、平成23年度全国大会第66回年次学術講演会実施要領、「土木の日」および「くらしと土木の週間」報告)を本誌巻末に掲載
- 3) 土木学会誌掲載内容(表紙：12、巻頭言：12、会長就任挨拶：1、新会長インタビュー：1、前国土交通大臣会長対談：1、会長からのメッセージ 5、新三役および新編集委員紹介：1、PHOTO REPORT：32、この人に聞く：12、特集：11、アニュアル2010：1、トピックス：8、学生記事(あの街この町土木自慢)：12、学生記事(クロスワード×ドボク)：12、学生記事(学生が行く今月の土木日本一)：9、見どころ土木遺産：12、土木遠景：12、技術開発ものがたり：5、統計調査データ：9、発電最前線：9、地方の常識：9、土木人の趣味：3、新幹線を知る：2、論説委員会の頁：24、事故・災害：3、CEレポート：32、わたしの本棚：11、土木学会の動きからピックアップ：4、理事会報告：7、部門報告：1、委員会報告：11、技術推進機構：6、協定学協会：1、緊急提言：1、お知らせ：11、ニュース：20、モニターの声：12、土木学会誌第95巻(2010年)総目次：1、その他)の編集
- 4) 土木学会誌(年間発行総部数：469,500部、年間発行総頁数：1,324頁)の発行

5. 土木の日実行委員会

委員長 下保修 副委員長 古木守靖

幹事長 島谷幸宏

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：26名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 平成22年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

5-1 土木コレクション小委員会

委員長 島谷幸宏 副委員長 樋口明彦

ほかに顧問、委員、アドバイザーおよびオブザーバー：19名 委員会：3回

- 1) 土木コレクション2010 HANDS + EYES、土木の日記念行事シンポジウムの実施

【国際部門】

6. 国際委員会

委員長 古田均 副委員長 廣谷彰彦

幹事長 加々美修一

ほかに委員、委員兼幹事、顧問及びアドバイザー：33名、専門委員：42名

委員会：3回 幹事会：3回 協定学協会および海外分会来会対応：17回

- 1) 「国際化に向けてのアクションプラン」の成果と課題を踏まえた土木学会国際戦略の検討
- 2) 海外在住者および外国人会員への対応検討
- 3) 海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 留学生の交流支援(サマーシンポジウムの実施)
- 5) 国内の国際化に向けた検討(講演会「国際建設マネジメント論—日本の建設産業の国際化のために—」の実施)
- 6) 海外の土木学会分会への対応と支援

7) 国際交流 (Ⅲ.本部行事 5.および 6.) 対応

6-1 企画調整小委員会

小委員長 高橋 秀

ほかに委員：7名 打合せ：1回

- 1) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 2) 海外協力協定締結学協会との連携策の検討
- 3) 海外分会増設の検討
- 4) 専門委員対応

6-2 情報発信小委員会

小委員長 小早川 悟

ほかに委員：4名 委員会：4回

- 1) 英文による情報発信「JSCE Newsletter」、 「Civil Engineering、JSCE」の編集、発行
- 2) 英文ホームページによる情報発信
- 3) 土木学会英文パンフレットの作成

6-3 国際交流小委員会

小委員長 山口 栄輝

ほかに委員：4名

ジョイントセミナー：3回 海外分会技術交流会：2回

- 1) 海外学協会とのジョイントセミナーの企画および開催
- 2) 海外分会との技術交流会の企画および開催
- 3) JSCE ライブラリーへの土木学会刊行物の寄贈
- 4) 土木学会等各種基準類の英訳方針の検討

6-4 国際化推進小委員会

小委員長 納多 勝

ほかに委員：2名 委員会：1回 打合せ：5回

- 1) 国内の国際化に向けた検討
- 2) 講演会「国際建設マネジメント論—日本の建設産業の国際化のために—」の企画・運営及び実施
- 3) 国内の国際化に向けた学会内委員会ならびに関係機関・団体との連携・調整活動

6-5 留学生支援小委員会

小委員長 福田 敦

ほかに委員および顧問：21名

インターナショナルサマーシンポジウム：1回 組織委員会：3回

- 1) 第12回インターナショナルサマーシンポジウムの開催
- 2) 第13回インターナショナルサマーシンポジウムの企画
- 3) 土木分野国内留学生等への支援策の検討

6-6 土木国際化懇談会

メンバー：20名 講師：3名 懇談会：1回 海外視察：1回 報告会：1回

- 1) 第4回懇談会 (2010.4.9) 日本のPPP/PFI (山越明博他 話題提供)
- 2) 韓国PPP調査の実施 (2010.5.11-13) と報告会 (2010.9.14) の開催

7. 学術交流基金管理委員会

委員長 速水 昭正

幹事長 和田 一範

ほかに委員：9名 委員会：2回 打合せ：5回

- 1) 平成23年度公益信託「土木学会学術交流基金」助成候補者の予備選考
- 2) スタディーツアーズアワード助成の対応
- 3) インターナショナルサマーシンポジウム助成の対応
- 4) ジョイントセミナー助成の対応
- 5) 公益信託「土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

8. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 堀越研一 副委員長 山口栄輝
幹事長 鳥居雅之

ほかに委員、顧問および幹事：21名 委員会：1回 幹事会：3回 打合せ：10回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）の支援と協力体制の検討
- 2) 第5回アジア土木技術国際会議の運営組織委員会（LOC等）への支援と実施協力
- 3) アジアにおける設計基準の調和に関する技術委員会（TC）活動支援
- 4) 「e-publication」発行に向けての支援活動
- 5) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 6) ACECC 加盟国の増強支援
- 7) 国際ワークショップ及び国際シンポジウムの開催
- 8) 外部資金申請（公益信託土木学会学術交流基金等）

8-1 ACECC TC-8 対応小委員会

小委員長 山口栄輝

ほかに委員および幹事：6名 スペシャルフォーラム：1回

- 1) 第5回アジア土木技術国際会議における設計基準の調和に関するスペシャルフォーラムの実施（オーストラリア・シドニー）

【教育企画部門】

9. 教育企画・人材育成委員会

委員長 道奥康治 副委員長 藤井聡
委員兼幹事長 幣守健 副幹事長 廣澤遵

ほかに主査理事、担当理事、顧問、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：27名
委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2010 自己評価検討・作成
- 4) 財政強化3ヵ年タスクフォースの検討
- 5) 科学技術人材育成コンソーシアムへの参画

9-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 岡村未対

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 大学・大学院教育における今後の目標設定とカリキュラム改革の方向性を検討
- 2) 新たな土木教育の事例収集

9-2 高等専門教育小委員会

委員長 大成博文 幹事長 伊東孝

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 第3回土木学会全国高専学術講演会の開催
- 2) 土木教育賞の表彰

9-3 高校教育小委員会

委員長 平田健一 幹事長 小澤誠志

ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 第44回夏期講習会「水道の歴史と未来」の開催
- 2) 委員会報第39号の編集

9-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 末武義崇 幹事長 宇井正之

ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：2回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 土木系学協会の横断的な情報交換の場の立上げ・ネットワーク化についての検討

9-5 ダイバーシティ推進小委員会

委員長 岡村美好 副委員長 日下部治

幹事長 山田菊子 ほかに委員および幹事：13名 委員会：4回

- 1) 第2回ダイバーシティ推進フォーラム、東京都多摩地区女性技術職研修の実施支援、女子学生のためのキャリアセミナー等、他学会・団体等との共催行事開催
- 2) 土木学会教育論文集、建設業しんこう、工学教育紙への論文・記事投稿、HPなどによる情報発信
- 3) 全国大会における一時保育サービス実施の支援

9-6 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 内藤堅一

ほかに委員：13名 委員会：9回

- 1) 人材結合システムの技術推進機構への提言、ソーシャル・ビジネスの建設分野への展開方策についての研究
- 2) 建設系NPO中間支援組織の立上げと支援の提言、設立準備委員会設立支援
- 3) 企画委員会でのシンクタンク機能の立上げ支援、現況課題の整理

9-7 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井聡 幹事長 高橋勝美

ほかに委員兼幹事：10名 委員会：3回

- 1) 第2回土木と学校教育フォーラムの開催
- 2) 第3回土木と学校教育フォーラムの開催準備
- 3) 土木を題材にした小学校社会科授業の作成

9-8 中高生キャリア教育小委員会

委員長 道奥康治

ほかに委員：5名 メール審議：数回

- 1) 中高生向けの土木系キャリア教育用コンテンツの作成

9-9 技術者の質保証調査小委員会

委員長 木村定雄 幹事長 佐々木寿朗

ほかに委員・オブザーバー：3名 メール審議：5回

- 1) 技術者の質保証にかかわる国内外の動向調査と情報分析
- 2) 技術者の質保証にかかわるシンポジウムの企画

9-10 建設系 NPO 中間支援組織設立準備委員会

委員長 駒田 智久 幹事長 有岡 正樹
ほかに委員：9名 メール委員：8名 委員会；5回

- 1) 中間支援組織の事業・活動内容、組織・体制、採算性等の検討
- 2) 呼びかけ対象の抽出、設立企画書の作成

9-11 ホームページ部会

委員長 幣守 健 幹事長 鷺見 浩一
ほかに委員：7名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会の小委員会を含めたホームページの定期的な更新の要請
- 2) 教育企画・人材育成委員会活動時の委員会支援ツール活用促進の要望

9-12 教育論文集編集部会

委員長 飯塚 敦 幹事長 宮田 喜壽
ほかに委員、幹事：3名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H部門編集小委員会との連絡および調整

【社会支援部門】

10. 災害緊急調査団派遣等

10-1 平成22年7月広島県庄原市で発生した土砂災害に関する4学会合同現地調査

22年7月末～9月上旬：広島県庄原市を調査（砂防学会、地盤工学会、日本地すべり学会と合同調査）

10-2 ベトナム中部頻発洪水に関する調査

23年2月末～4月中旬：ベトナム中部（クアンビン省、ハティン省）を調査（(財)河川環境管理財団の河川整備基金により実施）

10-3 クライストチャーチ地震調査

23年3月：ニュージーランドクライストチャーチを調査（地盤工学会と合同報告会を実施）

11. 司法支援特別委員会

委員長 真野 明
ほかに委員、幹事：10名 委員会1回

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野の民事訴訟における鑑定人候補者の推薦（1件）を実施。

【調査研究部門】

12. 研究企画委員会

委員長 磯部 雅彦 副委員長 後藤 芳顯 信田 佳延
幹事長 谷村 幸裕
ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 平成21年度委員会活動度の評価
- 2) 緊縮財政下における調査研究活動の活性化策の検討
- 3) 2010年度 JSCE2010の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 4) 平成23年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査

13. コンクリート委員会

委員長 宮川 豊章 幹事長 岸 利治
ほかに顧問：12名 常任委員：35名 委員：34名 常任委員兼幹事：4名
委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

13-1 示方書改訂小委員会

委員長 丸山久一 幹事長 二羽淳一郎
 ほかに委員：42名 委員兼幹事：34名
 委員会：1回 幹事会：8回 WG会議：47回

- 1) コンクリート標準示方書各編改訂について検討

13-2 規準関連小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 上野敦
 ほかに委員および幹事：29名
 委員会：2回 WG会議：5回 主査幹事会：2回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連のJIS規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂作業を実施
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JISの改正に伴う意見照会などへの対応
- 4) 規準関連小委員会講習会の準備

13-3 英文版コンクリート標準示方書小委員会

委員長 上田多門 幹事長 横田弘
 ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) コンクリート標準示方書の英訳版の編集作業を実施

13-4 コンクリート教育研究小委員会（受注）

委員長 宇治公隆 幹事長 渡辺博志
 ほかに委員：16名 委員会：4回 WG会議：14回

- 1) Webラーニング教材を製作

13-5 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 橋本親典 委員兼幹事 上野敦
 ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回

- 1) 『土木材料実験指導書 2011年改訂版』の編集、発行

13-6 国際関連小委員会

委員長 中村光 幹事長 鎌田敏郎
 ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 国際的な学協会等からの、コンクリートに関連する各種基準類についての意見照会に対しての意見集約、及びその回答の原案の作成を実施
- 2) コンクリート委員会活動成果の国際展開に関する事項についての検討・実施
- 3) NEWSLETTERを発刊・発信（国内外合わせて約2,300件の宛先に年4回発信）
- 4) コンクリートに関する海外学会との連携（ワークショップ等）に関する検討・実施

13-7 示方書構想小委員会

委員長 宮川豊章 幹事長 信田佳延
 ほかに委員および幹事：18名 委員会：2回

- 1) 示方書のあるべき姿、将来の改訂に当たっての基本方針、主要課題などにつき、継続的な議論を行うとともに、示方書改訂に対する具体的提言を行うことを目的とした活動を実施

13-8 歴代構造物品質評価／品質検査制度研究小委員会

委員長 岸 利 治 幹事長 蔵 重 勲
ほかに委員：28名 メールにて審議

- 1) 歴代構造物品質評価および品質検査制度について検討を実施

13-9 コンクリート構造物のインフラマネジメント検討小委員会

委員長 河 野 広 隆 幹事長 鶴 田 浩 章
ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 土木技術者のみならず利用者も含めた社会の有機的なつながりによって、質の高い構造物を構築し、維持し、活用する「インフラマネジメント」について、コンクリート構造物を題材に、特に技術者像を中心に、今後のあり方について検討を実施

13-10 環境調和型コンクリート材料学の創造に関する研究小委員会

委員長 濱 田 秀 則 幹事長 宮 里 心 一
ほかに委員：26名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 環境調和型材料技術の高度化、材料供給システムの確立について検討を実施

13-11 CO₂削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究小委員会

委員長 河 合 研 至 幹事長 小 林 孝 一
ほかに委員：25名 委員会：1回 幹事会：2回 WG会議：5回

- 1) CO₂削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究を行う

13-12 エポキシ樹脂を用いた高機能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工研究小委員会(受注)

委員長 二 羽 淳 一 郎 幹事長 山 本 徹
ほかに委員および幹事：36名 幹事会：3回

- 1) コンクリートライブラリー(指針)の刊行準備

13-13 けい酸塩系表面含浸材設計施工研究小委員会(受注)

委員長 武 若 耕 司 幹事長 綾 野 克 紀
ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回 幹事会：2回 WG会議：18回

- 1) コンクリートライブラリー(指針)の刊行準備

13-14 高流動コンクリート指針(案)改訂小委員会(受注)

委員長 岸 利 治 副委員長 大 内 雅 博
幹事長 坂 田 昇
ほかに委員および幹事：27名 委員会：1回 幹事会：1回 WG会議：2回

- 1) コンクリートライブラリー(指針)の刊行準備

13-15 コンクリートのポンプ施工指針(案)改訂小委員会(受注)

委員長 橋 本 親 典 幹事長 新 藤 竹 文
ほかに委員および幹事：27名 委員会：2回

- 1) コンクリートライブラリー(指針)の刊行準備

13-16 コンクリート-地盤境界問題研究小委員会

委員長 牧 剛 史 幹事長 半 井 健 一 郎
ほかに委員および幹事：16名 委員会：2回

- 1) 「地中構造物の力学性能評価の合理化」「地中構造物の総合的な性能評価手法」「地中構造物の長期耐久性評価および地盤環境保全」を検討課題として掲げ、領域横断的に、複合境界領域の問題を検討することを目的とした調査研究を実施

13-17 混和材料を使用したコンクリートの物性変化と性能評価研究小委員会

委員長 名和豊春 幹事長 石田哲也

ほかに委員および幹事：31名 幹事会：1回 WG会議：4回

- 1) 様々な有機系／無機系の混和材料とコンクリートの品質・性能の連関を明らかにするために、幾つかの事例をケーススタディーとして取り上げ、現状の問題点の抽出と性能評価方法について整理し、性能照査設計の長所を生かした方策を検討することを目的とした調査研究を実施

13-18 構造物表層のコンクリート品質と耐久性能検証システム研究小委員会

委員長 岸利治 副委員長 蔵重勲

幹事長 半井健一郎

ほかに委員および幹事：46名 委員会：4回 WG会議：20回

- 1) 施工後に構造物表面のコンクリートの品質を確認する技術と、コンクリート表面の品質を踏まえて構造物の耐久性能を検証するシステムの調査・研究・整備を目的とした活動を実施

13-19 コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会

委員長 武若耕司 副委員長 丸屋剛

幹事長 上田隆雄

ほかに委員および幹事：50名 委員会：1回 主査幹事会：2回 WG会議：6回

- 1) 「腐食および防食に関する新しい技術の現状の調査」「鉄筋腐食劣化予測手法、各種の防食方法の定量的性能評価手法、および点検・モニタリング手法などについての検討」「塩害を中心とするコンクリート構造物の耐久性能照査方法について、現状における問題点の抽出と解決に向けた考え方の整理を行い、示方書の次期改訂のための委員会提言を作成」を目的とした調査研究活動を実施

13-20 コンクリートの非破壊評価技術の信頼性向上に関する研究小委員会

委員長 鎌田敏郎 幹事長 岩波光保

ほかに委員および幹事：33名 委員会：1回

- 1) コンクリートの非破壊評価技術に対する信頼性を向上させるため、「非破壊評価方法の理論化・標準化」「非破壊評価方法の教育プログラム」についての調査研究活動を実施

13-21 鉄筋コンクリート設計システム研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 斉藤成彦

ほかに委員および幹事：41名 委員会：4回 WG会議：7回

- 1) 鉄筋コンクリート設計システムについての調査研究活動を実施

13-22 コンクリートの施工性能にもとづくコンクリートの照査・検査システム研究小委員会

委員長 橋本親典 幹事長 坂田昇

副幹事長 浦野真次

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回 WG会議：7回

- 1) コンクリートの施工性能の照査・検査システムについての調査研究活動を実施

13-23 材料劣化が生じるコンクリート構造物の維持管理優先度研究小委員会

委員長 宮里心一 幹事長 山本貴士

ほかに委員：40名 委員会：4回

- 1) コンクリート構造物の維持管理における優先度に関する調査研究を行う

13-24 コンクリート構造物のせん断力に対する設計法研究小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 田所敏弥

ほかに委員：28名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) コンクリート構造物のせん断力に対する設計法に関する調査研究を行う

14. 水工学委員会

委員長 中川 一 副委員長 寶 馨
幹事長 関根 正人

ほかに顧問、委員および幹事：56名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第46回水工学に関する夏期研修会（H22.8.11～8.12 神戸市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 4) 「第15回水シンポジウム（H22.8.3～4 福岡市）」を開催
- 5) 「第55回水工学講演会（H23.3.8～10 東京都）」を開催し、水工学論文集（CD-ROM）を編集・発刊
- 6) アゲール（AGEHR）シンポジウム、河川災害シンポジウム（H23.3.8 東京都）を開催
- 7) Journal of Hydrosceinceand Hydraulic Engineering Vol.28、No.1、No.2 を編集・発刊
- 8) 国際水圏環境工学会（IAHR）、「沿岸環境関連学会連絡協議会」に協力

14-1 水文部会

部会長 立川 康人

ほかに委員：30名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 研究集会を開催

14-2 基礎水理部会

部会長 藤田 一郎

ほかに委員：23名 幹事兼委員：1名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「フリー河床変動解析ソフト説明会」（H22.4.22 東京都）
- 3) 「基礎水理シンポジウム」（H22.12.6 東京都）

14-3 環境水理部会

部会長 井芹 寧

ほかに委員：23名 幹事：2名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理シンポジウム」（H22.12.15 東京都）

14-4 河川部会

部会長 藤田 光一 副部会長 泉 典洋

ほかに委員：31名 部会：2回

- 1) 河川技術に関するシンポジウム（H22.6.3～4 東京都）を開催し、河川技術論文集を編集・発刊

14-5 水工学英文論文集編集小委員会

委員長 戸田 圭一

ほかに委員：15名 小委員会：1回

- 1) 水理英文論文集（Journal of Hydrosceince and Hydraulic Engineering）Vol.28、No.1、No.2 を編集・発刊

14-6 水工学論文集編集小委員会

委員長 中川 一 副委員長 寶 馨

幹事長 関根 正人 編集幹事長 田中 昌宏

ほかに委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第55巻』応募論文の採否決定と編集、作成

14-7 地球環境水理学小委員会

委員長 山下 隆男

ほかに委員および幹事：7名 メールにて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

14-8 水・物質循環解析ソフトウェアの共通基盤構築に関する小委員会

委員長 立川 康人

ほかに委員：20名 委員会：3回

- 1) CommomMP 説明会 (H22.4.23 東京都)
- 2) CommomMP 実演会 (H22.7.30 東京都)
- 3) CommomMP セミナー (H22.11.15 東京都)
- 4) CommomMP 活用のための講習会 (H23.3.7 東京都)

14-9 水理公式集改訂小委員会 (出版部門)

委員長 板倉 忠興 幹事長 福岡 捷二

ほかに委員：7名 委員会：開催せず

- 1) 「水理公式集 平成 11 年版」のアフターケア

14-10 水理実験指導書編集小委員会 (出版部門)

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「水理実験指導書 平成 13 年版」のアフターケア

14-11 東南アジア河川域研究小委員会

委員長 田中 仁

ほかに顧問および委員：15名 メールにて審議

- 1) 東南アジアの河川域に関する調査研究

14-12 ISO/TC113 国内検討委員会

委員長 堀田 哲夫 幹事長 高野 登

ほかに委員：24名 メールにて審議

- 1) ISO (国際標準化機構) / TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

14-13 沿岸環境関連学会連絡協議会 (沿環連) 対応 WG

主査 二瓶 泰雄 副主査 横山 勝英

ほかに委員：6名 WG 会議：1回

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

14-14 河川懇談会

座長 辻本 哲郎

ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

14-15 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 寶 馨

ほかに委員：16名 委員会：1回

- 1) 流量観測技術高度化に関する研究集会を企画

14-16 水工学から見た我が国大河川 (利根川) の特性と諸課題に関する検討 PT

主幹 山田 正

ほかに委員：20名 委員会：4回

- 1) 大河川（利根川）の現状と水工学から見た諸課題を整理し、学会の立場からの情報発信、提言を行う

14-17 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座 長 福 岡 捷 二 幹 事 長 立 川 康 人

ほかに委員：10名 委員会：メールにて審議

- 1) 水工学と土木計画学に携わる研究者及び都市と河川行政関係者が、今後の流域管理と地域計画の具体的な連携方策について議論し、流域管理と都市・地域計画の相互連携による総合的な街づくりを考える

15. 構造工学委員会

委 員 長 鈴 木 基 行 副 委 員 長 日 野 伸 一 睦 好 宏 史

ほかに委員兼幹事および委員：58名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol.56A、を編集作成し、Vol.57A を編集準備
- 3) 「第56回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「洋上風力発電技術の現状と将来展望」を実施

15-1 運営小委員会

委 員 長 白 土 博 通 副 委 員 長 岩 城 一 郎

ほかに委員：12名 委員会：7回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

15-2 継続教育小委員会

委 員 長 篠 原 修 二

ほかに委員および幹事：8名 委員会：4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

15-3 構造工学論文集編集小委員会

委 員 長 杉 浦 邦 征 幹 事 長 梶 田 幸 秀

ほかに委員および幹事：34名 委員会：2回 幹事会：3回 幹事会：1回

- 1) 構造工学論文集 Vol.56A の審査、査読を実施
- 2) 「第56回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第57回構造工学シンポジウムの開催について検討

15-4 橋梁年報編集小委員会

委 員 長 篠 原 修 二

ほかに委員および幹事：11名 打合せ会：2回

- 1) 橋梁年報のアフターケア

15-5 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委 員 長 鬼 頭 宏 明

ほかに委員および幹事：9名 委員会：開催せず

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

15-6 構造物安全性連絡小委員会

委 員 長 古 田 均

ほかに委員および幹事：14名 メールにて審議

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

15-7 耐風工学連絡小委員会

委員長 白土博通

ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) 「第21回風工学シンポジウム」共催に協力

15-8 鉄道力学連絡小委員会

委員長 小長井一男 副委員長 内田雅夫

幹事長 小関昌信

ほかに委員および幹事：29名 委員会：4回

- 1) 鉄道力学に関する調査研究の推進
- 2) 線路研究ランドデザイン／地方鉄道／地震時走行性能／鉄道用新構造盛土の研究会に分かれて活動
- 3) 「第14回鉄道力学シンポジウム」を開催 (H22.7.14～15 東京都)

15-9 土木構造物標準示方書（共通編）策定小委員会

委員長 石橋忠良 副委員長 鈴木基行

ほかに委員および幹事：42名 主査・幹事会：2回 WG会議：1回

- 1) 土木構造物標準示方書（共通編）目次案・条文についての審議
- 2) 「土木構造物共通示方書 I, II 講習会」を開催 (H22.9.9 東京都・H22.9.28 大阪府)

15-10 土木構造物標準示方書（荷重編）策定小委員会

委員長 川谷充郎 副委員長 佐藤尚次

幹事長 杉山俊幸

ほかに委員および幹事：48名 メールにて審議

- 1) 土木構造物標準示方書（荷重編）原稿の審議
- 2) 「土木構造物共通示方書 I, II 講習会」を開催 (H22.9.9 東京都・H22.9.28 大阪府)

15-11 センシングと情報社会基盤研究小委員会

委員長 藤野陽三 副委員長 山崎文雄

ほかに委員および幹事：26名 メールにて審議

- 1) 報告書案の審議

15-12 歩道橋の設計ガイドラインに関する研究小委員会

委員長 前田研一 副委員長 増渕文男

幹事長 竹内きょう

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) ガイドライン翻訳成果の検討および追補内容の検討とその手法についての審議
- 2) 「歩道橋のデザイン・照明・振動使用性・特徴ある形式・新素材・アセットマネジメントに関する講習会」を開催 (H23.1.18 東京都)

15-13 耐風設計ガイドライン研究小委員会

委員長 山田均

ほかに委員および幹事：15名

15-14 風力発電設備の動的解析と構造設計小委員会

委員長 石原孟 副委員長 勝地弘

ほかに委員および幹事：39名 委員会：3回

- 1) 風力タワー開口部のFEM解析と耐力評価

- 2) 洋上風力発電技術の現状と将来展望
- 3) 指針の最終確認と講習会の準備
- 4) 「風力発電設備支持物構造設計指針・同解説講習会 2010」を開催（H23.1.11 東京都）

15-15 国際教育プログラム作成小委員会

委員長 古田 均 副委員長 杉浦 邦 征

ほかに委員および幹事：11名 メールにて審議

- 1) 「留学生を対象とした維持管理に関するサマープログラム」（H22.9.13～16 東京都）を開催
- 2) 2010 サマープログラムの実施報告と次回開催の検討

15-16 構造物の耐衝撃性能評価研究小委員会

委員長 園田 佳 巨 幹事長 藤掛 一 典

ほかに委員および幹事：49名 委員会：5回

- 1) 各WG活動スケジュール（案）についての検討および次回シンポジウム企画内容について
- 2) 「第10回構造物の衝撃問題に関するシンポジウム」を開催（H22.12.9～10 福岡県）

16. 鋼構造委員会

委員長 森 猛 副委員長 高木 千太郎

幹事長 佐々木 保 隆

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：71名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「第13回鋼構造と橋に関するシンポジウム」（H22.8.4 東京都）を開催
- 3) 「実務者のための道路橋支承部の維持管理技術講習会」（H22.9.30 福岡市）を開催

16-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 辻角 学

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：3回

- 1) 鋼構造基礎講座（第19回）「鋼構造物の腐食と疲労」（H22.11.12 東京都）を開催
- 2) 鋼構造基礎講座（第20回）「鋼材－最近の高機能鋼材」（H22.12.2 東京都）を開催

16-2 鋼・合成構造標準示方書小委員会

委員長 長井 正 嗣 幹事長 山口 栄 輝

ほかに委員およびオブザーバー：41名 委員会：1回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書（鋼・合成構造標準示方書）を作成する。

16-3 鋼斜張橋の技術とその変遷改定小委員会

委員長 辰巳 正 明 幹事長 勝地 弘

ほかに委員、幹事および連絡幹事：24名 委員会：1回

- 1) 「鋼斜張橋 -技術とその変遷- 2010年版」の発行

16-4 海外交流小委員会

委員長 小西 拓 洋 幹事長 奥井 義 昭

ほかに委員および連絡幹事：8名 委員会：1回

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

16-5 鋼構造物の品質確保に関する技術検討小委員会

委員長 越後 滋 幹事長 田中 雅 人

ほかに顧問、委員、幹事、オブザーバー：17名 委員会：1回

- 1) 報告書のとりまとめについて

16-6 「鋼床版の疲労」改訂小委員会

委員長 森 猛 幹事長 下里 哲弘
ほかに委員および連絡幹事：15名 委員会：4回

- 1) 「鋼床版の疲労 2010年改訂版」発行
- 2) 講習会「鋼床版の疲労」(H22.12.21 東京都)を開催

16-7 振動・騒音に配慮した鋼橋の使用性能評価に関する検討小委員会

委員長 深田 宰史 幹事長 横川 英彰
ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：1回

- 1) 報告書のとりまとめについて

16-8 鋼橋設計へのFEMおよび非線形解析の適用に関する検討小委員会

委員長 岩崎 英治 幹事長 北原 武嗣
ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：3回

- 1) 鋼橋設計へのFEM適用についての研究

16-9 部材耐力の部分係数および安全性評価に関する検討小委員会

委員長 村上 茂之 幹事 堀田 毅
ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：3回

- 1) 「部分係数」決定のための手法・手順について

16-10 鋼構造物の連結に関する検討小委員会

委員長 山口 隆司 幹事 鈴木 康夫
ほかに委員：11名 委員会：4回

- 1) 報告書とりまとめについて

16-11 アルミニウム構造小委員会

委員長 倉西 茂 幹事長 大倉 一郎
ほかに委員、幹事、連絡幹事：12名 委員会：1回

- 1) 全国大会 研究討論会「21世紀の建設材料アルミニウム合金の可能性」実施

16-12 鋼構造物の架設設計指針改定小委員会(出版部門)

委員長 藤野 陽三 副委員長 奥井 義昭
幹事長 山口 隆司
ほかに委員および幹事：29名 幹事会：2回 WG会議：9回

- 1) 「鋼構造架設設計施工指針」の編集

16-13 道路橋床版の維持管理評価に関する検討小委員会

委員長 大田 孝二 副委員長 阿部 忠
幹事長 大西 弘志
ほかに顧問、委員、幹事、連絡幹事：44名 委員会：2回 WG会議：7回

- 1) 道路橋床版の維持管理評価に関する研究

16-14 腐食した鋼構造物の性能回復技術検討小委員会

委員長 藤井 堅 幹事長 北根 安雄
ほかに委員：27名 委員会：4回

- 1) 電力鋼構造物の維持管理と補修技術について

16-15 鋼橋の疲労対策に関する新技術調査研究小委員会

委員長 舘石 和雄 幹事長 石川 敏之
ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 鋼鉄道橋の疲労損傷と補修・補強事例について

17. 海岸工学委員会

委員長 灘岡和夫 幹事長 後藤仁志

ほかに相談役、委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：2回 打合せ：1回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第46回水工学に関する夏期研修会（H22.8.11～12 神戸市）」を開催し、講義集を編集
- 3) 「第57回海岸工学講演会および津波避難の現状と今後の避難技術・防災体制についてシンポジウム（H22.11.10～12 京都市）」を開催し、海岸工学論文集第57巻を編集
- 4) 「海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 5) 海洋基本計画に関するフォローアップなど「海洋開発委員会」との連携。「水工学委員会」、「地球環境委員会」との連携

17-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 青木伸一 副委員長 渡部靖憲

ほかに委員：37名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第57巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stage への登録）

17-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 水谷法美 副委員長 佐々木 淳

ほかに顧問、委員：10名 委員会：2回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』への応募論文の査読、編集作業を実施

17-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：24名 委員会：3回

- 1) 日本水産学会他の学会ならび水工学委員会と連携して、沿環連ジョイントシンポジウムおよびワークショップの企画、開催

17-4 広報小委員会

委員長 武若 聡 副委員長 森 信人

ほかに委員：10名 委員会：2回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当

17-5 国際ネットワーク WG

主 査 柴山知也

ほかに委員：5名 メールにて審議

- 1) 国際ネットワークに関する検討

17-6 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

副委員長 藤間功司 今村文彦 幹 事 富田孝史

ほかに委員：24名 委員会：3回

- 1) 地震工学委員会と連携し、津波予測技術の開発、被害推定・軽減技術の開発を進める枠組みをつくる

17-7 数値波動水槽研究小委員会

委員長 岡安章夫 副委員長 川崎浩司

ほかに委員：31名 委員会：1回

- 1) N-S 式の数値解法を軸とした手法に焦点を絞り、重点的な活動を行う。

17-8 地球温暖化適応策検討小委員会

委員長 横木 裕宗 副委員長 小林 智尚

ほかに委員（農業農村学会、日本水産工学会からの推薦委員含む）：23名 委員会：1回

- 1) 地球温暖化に伴う海面上昇や台風巨大化等に対する海岸分野における適応策についての検討
- 2) 温暖化・海面上昇の実態や影響に関する現時点での最新の知見を集約

18. 地震工学委員会

委員長 当麻 純一 副委員長 清野 純史

幹事長 秋山 伸一

ほかに顧問 24名、委員および幹事：127名 委員会：2回 研究会：3回 運営幹事会：8回

他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に関係する小委員会（共通小委員会 5、研究小委員会：13）において調査研究を実施
- 3) チリ地震、ニュージーランド地震の現地調査

18-1 耐震基準小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 酒井 久和

ほかに委員：26名 委員会：2回

- 1) 土木構造物の耐震性評価指針の作成
- 2) ISO23469 に適合した設計事例集の作成
- 3) 土木構造物の設計認証機関の設立への課題検討
- 4) 民間基準の役割の明確化、評価の枠組みの構築に関する課題検討
- 5) 性能設計のグッドプラクティス作成

18-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 大野 春雄 副委員長 木全 宏之

副委員長 松田 隆 幹事長 濱野 雅裕

ほかに委員および顧問：28名 委員会：4回 WG会議：9回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、地震防災技術の体験・体感機会の提供などを目的として、各種行事を企画・実施
- 2) 「第5回阪神・淡路大震災学習ツアー」（H22.9.13～14 神戸周辺）を開催
- 3) 第14回地震防災技術懇話会
- 4) 地震災害マネジメントセミナー10周年 記念シンポジウム
- 5) 土木学会による実務者のための耐震設計入門（基礎編）
- 6) 土木学会による実務者のための耐震設計入門（実践編）

18-3 地震被害調査小委員会

委員長 川島 一彦 副委員長 幸左 賢二 若松 加寿江

幹事長 橋本 隆雄

ほかに委員：36名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 「チリ地震から何を学ぶー巨大地震に対する我が国の備えは十分か？」（H22.6.10）を共催
- 2) ニュージーランド地震被害調査派遣
- 3) 2009年駿河湾を震源とする地震被害調査
- 4) シンポジウム 近年の国内外で発生した大地震の記録と課題（Ⅲ）

18-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 堀 宗朗 幹事長 清野 純史

幹事長 本田 利器

ほかに委員および幹事：6名 委員会：2回

1) 地震工学論文集 Vol. 31 の刊行に係わる検討

18-5 日本土木史「地震工学部門」編纂小委員会

委員長 目黒 公郎 幹事長 大友 敬三

副委員長 清野 純史 幹事長 庄司 学

ほかに委員：6名 委員会：3回

1) 土木史「地震工学部門」の編纂に係わる方針の策定

2) 目次構成・執筆内容に関する検討

18-6 構造物と構造要素の耐震性検証のための実験技術の体系化に関する研究小委員会

委員長 五十嵐 晃 副委員長 松田 泰治

幹事長 高橋 良和

ほかに委員：12名 委員会：1回

1) 構造実験計画に関する検討

2) 計測構造実験技術の体系化と課題抽出

18-7 防災企画推進小委員会

委員長 後藤 洋三 副委員長 小川 雄二郎

副委員長 三上 卓 幹事長 佐藤 正義

ほかに委員：18名 委員会：8回

1) 地域住民、企業、自治体等に対する地震防災に関する研修会、講習会の企画と講師派遣

2) 第3回BCPセミナー（災害聞き取り）

18-8 市民の視点で地震防災を考える小委員会

委員長 田中 努 副委員長 市古 太郎

幹事長 山本 一敏

ほかに委員：17名 委員会：9回

1) 市民の視点で見た地震防災上の課題整理

2) 防災活動の事例調査

18-9 性能を考慮した道路盛土の耐震設計・耐震補強に関する研究小委員会

委員長 常田 賢一 副委員長 一井 康二

幹事長 林 健二

ほかに委員：29名 委員会：2回

1) 道路盛土の設計地震動、耐震解析手法について検討

2) 地震危険度評価および研究体系化WG, 地震時応答特性および設計地震動に関するWG, 変形量予測法に関するWG, 耐震補強工法WGを設置し、それぞれによる調査研究の実施

3) 「道路盛土の耐震設計・耐震補強に関する技術講習会」(H22.6.25)を開催

18-10 免震・制震研究小委員会

委員長 伊津野 和行 副委員長 松田 泰治

幹事長 渡邊 学歩

ほかに委員：35名 委員会：3回

1) 免震・制震構造の検討

2) 学生および社会人を対象とした教材開発に関する検討

18-11 地下構造物の合理的な地震対策研究小委員会

委員長 大塚 久哲 副委員長 竹内 幹雄

幹事長 古川 愛子

ほかに委員：56名 委員会：8回

- 1) 横断方向の耐震補強に関する検討
- 2) 縦断方向の耐震設計の高度化に関する検討
- 3) 津波等による新しい被害形態に関する情報収集

18-12 相互連関を考慮したライフライン減災対策に関する研究小委員会

委員長 山崎 文雄 副委員長 能島 暢 呂

幹事長 庄 司 学

ほかに委員：25名 委員会：3回

- 1) 道路、電力、水道等のライフラインシステムの地震対策に関する現況調査
- 2) 相互連関に係わる事例の収集とそれらに対する分析・検討
- 3) 第2回「相互連関を考慮したライフライン減災対策に関するシンポジウム」

18-13 地震リスクと事業継続性に関する小委員会 (SRM&BCP)

委員長 吉川 弘道 副委員長 兼 森 孝

副委員長 清野 純史 幹事長 大滝 健

ほかに委員：23名 委員会：1回

- 1) 地震リスク解析の要素技術の検討
- 2) 地震リスクマネジメントのケーススタディのための仮想都市の設定とモデルケースの検討
- 3) BCPの現状と課題に関する検討

18-14 強震継続時間が長い地震動に対する土木構造物の耐震性検討小委員会

委員長 杉戸 真太 副委員長 伊津野 和行

幹事長 渦岡 良介

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) 逼迫性の高い海溝型地震の影響地域における広域の強震動の算出に基づく地震動の把握
- 2) 地震応答解析と損傷パターンの比較
- 3) 継続時間の定義付けと従来の耐震設計法への継続時間の導入法の検討

18-15 地震・津波複合災害の推定手法および対策研究小委員会

委員長 菅野 高弘 副委員長 今村 文彦

副委員長 藤間 功司 幹事長 富田 孝史

ほかに委員：19名 メールにて審議

- 1) 地震によって被災した防護施設に津波が作用する際の耐津波安定性の評価の検討
- 2) 地震によって被災した防護施設の背後地域の被災推定法の検討
- 3) 地震・津波複合災害対策
- 4) 地震・津波複合災害シナリオに基づいた安全性評価法の検討

18-16 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆雄 副委員長 宮島 昌克

幹事長 池本 敏和

ほかに委員：14名 委員会：1回

- 1) 擁壁の地震被害事例の調査・分析
- 2) 石積擁壁のモデル実験による検証
- 3) 石積擁壁の解析手法の検討
- 4) 石積擁壁の耐震診断手法の検討

5) 石積擁壁の補修・補強対策

18-17 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会

委員長 澤田 純 男 委員長 多々納 裕 一
幹事長 酒井 久 和 幹事長 土屋 哲

ほかに委員：27名 委員会：5回 WG会議：1回

- 1) 個々の構造物の耐震設計と道路ネットワーク全体の耐震性能の関係
- 2) 個々の構造物の設計地震動と整合した道路ネットワークへの入力地震動
- 3) 安全性制約を同様に満たした建設コストの異なる複数の構造形式
- 4) 道路ネットワークの地震時不利益の標準的な算定法

18-18 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 星 隈 順 一 副委員長 矢部 正 明

ほかに委員：45名 委員会：3回

- 1) 橋梁等の構造物に対する耐震補強の分析・研究・技術交流
- 2) 橋梁を構成する部材の非線形挙動の評価、限界状態の評価

19. 原子力土木委員会

委員長 駒 田 広 也 幹事長 大 友 敬 三

ほかに委員および幹事：32名 委員会：1回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の部会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 受注研究「新潟県中越沖地震後の柏崎刈羽原子力発電所土木構造物健全性評価に関する研究」の実施
- 4) 受注研究「原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価手法の体系化に関する研究」の実施
- 5) 受注研究「震源断層評価のための活構造調査手法の高度化に関する研究」の実施
- 6) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その4）」の実施
- 7) 受注研究「強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究」の実施

19-1 構造健全性評価部会（受注）

主 査 宮 川 豊 章 幹事長 松 村 卓 郎

ほかに委員および幹事：33名 部会：2回

- 1) 原子力発電所屋外重要土木構造物の構造健全性評価手法の体系化研究を実施
- 2) 構造物の点検方法・健全性評価方法の整理、現地調査ならびに健全性評価を実施

19-2 活断層評価部会（受注）

主 査 山 崎 晴 雄 副主査 井 上 大 栄

幹事長 仲 田 洋 文

ほかに委員および幹事：17名 部会：2回 拡大幹事会：6回

- 1) 活断層等の調査・評価手法の検討および震源断層評価のための活断層調査・評価手法の体系化を実施

19-3 津波評価部会（受注）

主 査 首 藤 伸 夫 幹事長 松 山 昌 史

ほかに委員および幹事：37名 部会：3回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施

19-4 地盤安定性評価部会（受注）

主 査 國 生 剛 治 幹事長 大 島 靖 樹

ほかに委員および幹事：33名 部会：2回

- 1) 強震時の原子力発電所基礎地盤および周辺斜面の地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施

20. トンネル工学委員会

委員長 朝倉俊弘 副委員長 中田雅博 西村和夫
幹事長 城間博通

ほかに相談役：6名 委員：43名 委員会：2回

- 1) トンネル工学に関する調査研究を実施
- 2) ライブラリとして「セグメントの設計 [改訂版]」を発売すると共に講習会を開催
- 3) 「土木学会論文集 F1 (トンネル工学) 特集号 Vol.66 No.1」および「トンネル工学報告集第 20 巻」を発売するとともに、あわせて「第 20 回トンネル工学研究発表会 (H22.11.25~26 東京)」を開催
- 4) 「日中トンネル会議」を開催
- 5) 先達の技術伝承講習会・交流会を開催

20-1 運営小委員会

委員長 中田雅博 幹事長 城間博通

ほかに委員および幹事：14名 委員会：3回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

20-1-1 ホームページ部会

部会長 沼田 敦 幹事長 嶋本敬介

ほかに委員：5名 部会：1回

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

20-1-2 技術交流部会

部会長 進士正人 幹事長 清木隆文

ほかに委員および幹事：2名 部会：1回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術史講習会」を企画・実施

20-2 技術小委員会

委員長 赤木寛一 幹事長 五十嵐寛昌

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

20-2-1 長大トンネル建設技術検討部会

部会長 中野清人 幹事長 笹尾春夫

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 大学共同利用機関法人・高エネルギー加速器研究機構からの依頼により、リニアコライダー計画における地下施設建設のための技術的な問題点、解決法について調査・検討

20-2-2 山岳トンネルの地表面沈下検討部会

部会長 蔣宇静 幹事長 安田 亨

ほかに委員および幹事：27名 部会：3回 WG会議：6回

- 1) 山岳トンネルにおける地表面沈下の予測と対策に関する調査・検討
- 2) トンネルライブラリー「(仮称) 実務者のための山岳トンネルにおける地表面沈下の予測評価と合理的対策工の選定」の発刊に向けての執筆

20-2-3 シールドトンネル DB 構築検討部会

部会長 杉本光隆 幹事長 新井 泰

ほかに委員および幹事：31名 部会：3回 幹事会：2回 WG会議：69回

- 1) シールドトンネル工事の現場データを含む DB の構築に向けた調査・検討

2) 「シールドトンネルの技術情報のデータベース化に関する検討」の完成に向けた査読

20-2-4 トンネル用語辞典改訂部会

部会長 朝倉俊弘 幹事長 赤木寛一

ほかに委員および幹事：37名 部会：1回 分科会：11回

- 1) ライブラリー「トンネル用語辞典（2012年度改訂版）（仮称）」発刊に向けての検討
- 2) 旧版「トンネル用語辞典（S62.3）」の取り扱いの調査・検討

20-2-5 山岳トンネルのインバートに関する検討部会

部会長 小島芳之 副部会長 中野清人

幹事長 富澤直樹

ほかに委員および幹事：29名 部会：1回

- 1) 山岳トンネルのインバート部について、建設・供用段階の技術的課題の検討
- 2) ライブラリー「山岳トンネルのインバート（仮称）」発刊に向けての検討

20-2-6 シールド工事用立坑の設計法検討部会

部会長 小泉淳 幹事長 岩波基

ほかに委員および幹事：26名 部会：1回 幹事会：1回 WG会議：1回

- 1) シールド工事用立坑設計法の調査研究
- 2) ライブラリー「シールド工事用立坑の設計法（仮称）」発刊に向けての検討

20-3 トンネル工学論文編集小委員会

委員長 清水満 幹事長 笹尾春夫

副幹事長 土門剛

ほかに委員および委員兼幹事：15名 委員会：5回 幹事会：1回

- 1) 「土木学会論文集F1（トンネル工学）特集号 Vol.66 No.1 論文集」、「トンネル工学報告集 Vol.20」を編纂
- 2) 「第20回トンネル工学研究発表会」を開催

20-3-1 運営部会

部会長 笹尾春夫 幹事長 野城一栄

ほかに委員：4名 部会：1回（トンネル工学論文編集小委員会幹事会と同時開催）

- 1) 第20回トンネル工学研究発表会の開催の企画・実施

20-4 示方書改訂小委員会

委員長 入江健二 幹事長 太田裕之

ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 「2006年制定トンネル標準示方書」のフォロー（質問対応、正誤表）
- 2) 次回示方書改訂に向けた改訂方針、およびユーザーアンケートの審議・実施

20-4-1 山岳工法改訂準備会

主査 中山範一 副主査 中野清人

幹事長 畔高伸一

ほかに委員：7名 部会：2回

- 1) 次回示方書改訂に向けた改訂方針、およびユーザーアンケートの審議・実施
- 2) 「2006年制定トンネル標準示方書・山岳工法編」のフォロー（質問対応、正誤表）

20-4-2 シールド工法改訂準備会

主査 大塚正博 副主査 坂根良平

幹事 清水幸範

ほかに委員：6名 部会：2回

- 1) 次回示方書改訂に向けた改訂方針、およびユーザーアンケートの審議・実施
- 2) 「2006年制定トンネル標準示方書・シールド工法編」のフォロー（質問対応、正誤表）

20-4-3 開削工法改訂準備会

主 査 西 村 高 明 副 主 査 渡 辺 浩
 幹 事 石 川 善 大
 ほかに委員：7名 部会：2回

- 1) 次回示方書改訂に向けた改訂方針、およびユーザーアンケートの審議・実施
- 2) 「2006年制定トンネル標準示方書・開削工法編」のフォロー（質問対応、正誤表）

20-4-4 アンケートWG

主 査 畔 高 伸 一 副 主 査 石 川 善 大 清 水 幸 範
 ほかに委員：7名 部会：6回

- 1) 次回示方書改訂に向けた3工法（山岳、シールド、開削）に関するユーザーアンケートの実施、とりまとめ

21. 環境工学委員会

委 員 長 津 野 洋 幹 事 長 藤 井 滋 穂
 ほかに委員、委員兼幹事：47名 委員会：4回 幹事会：5回

- 1) 環境工学に関する調査研究を実施
- 2) 「第47回環境工学研究フォーラム（H22.11.12～14 高知市）」を開催、同論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 第G部門論文集投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) ワークショップ、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進、その他

21-1 論文集小委員会

委 員 長 津 野 洋 幹 事 長 藤 井 滋 穂
 ほかに委員：13名 委員会：2回

- 1) 「第47回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『環境工学研究論文集 Vol.47（2010）』及び『第47回環境工学研究フォーラム講演集（2010）』編集

21-2 表彰小委員会

委 員 長 津 野 洋 幹 事 長 藤 井 滋 穂
 ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 第47回環境工学研究フォーラムにおける優秀論文から各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第47回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

21-3 海外環境教育に関する小委員会

委 員 長 村 上 雅 博
 ほかに委員および幹事：20名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

21-4 地球温暖化を考慮した水環境管理に関する小委員会

委 員 長 船 水 尚 行 幹 事 長 藤 原 拓
 ほかに委員：22名 メールにて審議

- 1) 第47回環境工学研究フォーラムでの企画セッション開催

21-5 下水道を核とした再生可能型都市システムの構築に関する調査検討小委員会

委 員 長 田 中 宏 明 幹 事 山 下 尚 之
 ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 都市のグリーンイノベーションの実現に向けた新たな下水道システムの構築に関する調査業務を

受託して調査研究を実施

21-6 高度水処理科学技術研究小委員会

委員長 松井佳彦 幹事長 岡部 聡

ほかに委員、顧問：24名 メールにて審議

- 1) 高度水処理科学技術に関わる情報の発信と交換

21-7 日本近海の環境問題に関する日中韓露共同研究促進に関する調査検討小委員会

委員長 楠田 哲也

ほかに委員および幹事：14名 委員会：4回

- 1) 日本近海の海洋モニタリングについて

22. 環境システム委員会

委員長 古市 徹 幹事長 鈴木 武

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：45名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第38回環境システム研究論文発表会（H22.10.23～24 広島県）」を開催

22-1 論文審査小委員会

委員長 藤田 壮 幹事長 鈴木 武

ほかに委員：35名 委員会：2回

- 1) 「第38回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『環境システム研究 Vol.38（2010）』及び『第38回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

22-2 表彰小委員会

委員長 細川 恭史

ほかに委員：3名 委員会：3回

- 1) 環境システム優秀論文賞、環境システム論文奨励賞を選考

22-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田 壮

ほかに委員：9名 委員会：13回 WG会議：9回

- 1) 国土交通省国土技術政策総合研究所「平成22年度社会資本のライフサイクルをととした環境評価手法の精査・検証業務」を受託して調査研究を実施

22-4 電子化小委員会

委員長 原沢 英夫

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

22-5 環境システム体系化・出版小委員会

委員長 藤原 健史

ほかに委員：10名

22-6 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 轟 卷 峰 夫

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 環境システム研究分野の成果を民間技術者へ展開するための活動

22-7 地域循環システム研究小委員会

委員長 松本 亨

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 地域循環圏の評価手法について

23. 岩盤力学委員会

委員長 大久保 誠 介 副委員長 清 水 則 一 日比谷 啓 介
幹事長 京 谷 孝 史

ほかに顧問、委員および幹事：67名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 国際岩の力学会 (ISRM) に協力
- 3) 岩の力学連合会に協力
- 4) 第40回岩盤力学に関するシンポジウム (H23.1.13～14 東京都) の開催準備、講演集第40巻を編纂
- 5) 岩盤国内シンポジウムの開催に協力
- 6) 岩盤力学に関する研究小委員会及び運営小委員会の活動を促進
- 7) 全国大会研究討論会「岩盤斜面崩壊の防災・減災・避災を目指して～斜面ハザード評価からの研究アプローチ～」

23-1 企画運営小委員会

委員長 大久保 誠 介 副委員長 清 水 則 一 日比谷 啓 介
幹事長 京 谷 孝 史

ほかに委員および幹事：14名 委員会：5回

- 1) 委員会の運営に関する事項の検討

23-2 論文小委員会

委員長 長 田 昌 彦

ほかに委員および幹事：11名 委員会：3回

- 1) 「第40回岩盤力学に関するシンポジウム」の企画・運営を実施し、講演集を編纂

23-3 先端技術を利用した岩盤計測の体系化と実際への応用に関する研究小委員会

委員長 楠 見 晴 重 幹事長 岸 田 潔

ほかに委員および幹事：21名

23-4 岩盤工学による国際活動支援研究小委員会

委員長 清 水 則 一 幹事長 日比谷 啓 介

ほかに委員および幹事：32名 委員会：3回 幹事会：5回

- 1) 国際活動支援アクションプランの審議

23-5 岩盤斜面のハザード研究小委員会

委員長 進 士 正 人

ほかに委員および幹事：24名 委員会：7回 WG会議：8回

- 1) 岩盤斜面のハザードおよび危険箇所の影響評価について

23-6 ILCの土木工事指針策定小委員会

委員長 近 久 博 志

ほかに委員および幹事：6名 委員会：4回

- 1) 道路・LPGタンクの指針説明

24. 海洋開発委員会

委員長 柴 山 知 也 幹事長 五 明 美智男

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 幹事会：6回 幹事会WG：5回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 委員会幹事会下に改革WG、論文WG、シンポジウムWG、広報WG、特別セッションWGを設置し、活動の活性化を行った。

- 3) 海洋エンジニアリングニュースレターをHP上で発刊
- 4) 「第35回海洋開発シンポジウム(H22.6.24～25 鹿児島市)」を開催し、論文集を編集
- 5) 海洋工学シンポジウム開催など、「日本海洋工学会」と連携

24-1 改革小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：15名、オブザーバー：3名 委員会：1回

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの開催
- 3) 特別講演会の企画

24-2 海洋開発論文集査読小委員会

委員長 水谷法美

ほかに委員：95名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『海洋開発論文集 Vol.26』への応募論文の査読、審査を実施
- 3) 論文査読システムのメンテナンス

24-3 防災施設のアセットマネジメント研究小委員会

委員長 横田弘

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 沿岸防災システムの維持管理を対象としたアセットマネジメント手法を構築
- 2) 海洋開発シンポジウムにおける座長規格型セッションの企画

24-4 離島を拠点とする海洋開発の新たな展開に関する検討小委員会

委員長 木村克俊

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 離島およびその周辺海域がもつ海洋ポテンシャルについて幅広い視点から検討を行う

24-5 沿岸プロジェクト創出研究小委員会

委員長 関本恒浩

ほかに委員：11名 委員会：4回 WG会議：5回

- 1) 沿岸域を中心とした土木プロジェクトの創出をめざす
- 2) 沿岸プロジェクトの提案や次期海洋基本計画に対する政策提言を行う

25. 情報利用技術委員会

委員長 吉清孝

副委員長 浦野隆

副委員長 小松淳

副委員長 田中成典

副委員長 平城正隆

副委員長 三嶋全弘

幹事長 福森浩史

ほかに顧問、委員および幹事：62名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：13回

他にメールにて審議

- 1) 土木分野における情報利用技術に関する研究事業および資料の収集・発表を行う
- 2) 関係小委員会の調査研究の促進
- 3) 委員会のビジョンを実現するための具体的なアクションプランの作成

25-1 論文編集小委員会

委員長 笠博義

副委員長 佐田達典

副委員長 福井豊一

ほかに委員：9名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報利用技術論文集の論文審査、査読基準の改訂
- 2) 査読候補員の検討
- 3) 論文奨励賞、技術開発賞（情報システム系）の推薦に関わる提案

25-2 情報共有技術小委員会

委員長 佐藤 郁 副委員長 小林 三昭

ほかに委員：21名 委員会：8回 他にメールにて審議

- 1) 情報共有に用いられる固有技術について研究
- 2) 社会に土木学会の情報を伝達・共有できる技術の研究調査 他

25-3 電子化基準策定小委員会

委員長 諸山 敬士 副委員長 山田 卓

ほかに委員：22名 委員会：11回 他にメールにて審議

- 1) 土木 CAD 製図基準の改定フォロー
- 2) 3次元 CAD データに関する検討
- 3) CAD データの高度利用検討

25-4 建設情報モデル小委員会

委員長 飯嶋 淳

ほかに委員：8名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野の多様な業務プロセス・プレイヤー間における意味情報の共有に関する研究

25-5 国際小委員会

委員長 矢吹 信喜 副委員長 北川 悦司

副委員長 物部 寛太郎

ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 海外学会・国際機関との交流促進。第6回アジア建設 IT 円卓会議（H22.8.5～6）を開催
- 2) 建設 IT 分野における共通課題の調査 他

25-6 国土基盤モデル小委員会

委員長 村井 重雄 副委員長 城古 雅典

副委員長 藤澤 泰雄

ほかに委員：16名 委員会：6回

- 1) サイバーワールドを形成するために必要な情報基盤モデルに関する調査研究
- 2) 実社会基盤におけるセンサー類に関する調査研究
- 3) サイバーワールドと実社会基盤をリンクするための技術に関する調査研究

25-7 行事企画小委員会

委員長 植田 知孝 副委員長 笹原 圭二郎

ほかに委員：7名 委員会：9回

- 1) 全国大会研究討論会「高度センサ利用技術による「維持管理 CALS」の提案」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（情報利用技術シンポジウム、講演会、講習会）

25-8 土木情報学体系化特別小委員会

委員長 蒔苗 耕司 副委員長 矢吹 信喜

ほかに委員：6名 委員会：6回

- 1) 土木情報学の体系化の第1歩として、対象とする領域を明確化し、その内容を分類し系統立てて整理する。

- 2) 分類・整理の結果を、体系図や教科書あるいは学術書の目次のような形でまとめる

25-9 センサ利用技術小委員会

委員長 佐田 達典

ほかに委員：10名 委員会：10回

- 1) 土木分野におけるセンサ利用のあるべき姿、標準化、費用対効果等に関する議論と提言
- 2) センサに関する技術情報、利用情報の収集・整理と提供
- 3) 個別のセンサ利用に関する土木分野の要求仕様の取りまとめ、利用指針の策定と公表

26. エネルギー委員会

委員長 高島 賢二 副委員長 天野 正徳

ほかに顧問、委員および幹事：21名

委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 各小委員会、分科会調査研究の調整、検討

26-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川 政弘

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

- 1) エネルギーに関する情報収集およびエネルギーの長期見通しに関する調査研究の実施

26-1-1 火力発電所のリプレースに関する技術分科会

主査 松村 卓郎

ほかに委員および幹事：10名 委員会：4回

- 1) 火力発電所のリプレースに関する調査研究の実施

26-2 環境技術小委員会

委員長 海津 信廣

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回

- 1) 環境技術、地球環境問題に関する調査研究を実施

26-3 低レベル放射性廃棄物の余裕深度処分に関する研究小委員会

委員長 大西 有三 幹事長 河西 基

ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) 余裕深度処分の特徴と、原子力学会で実施予定の安全確保の考え方と安全評価の重要事項の取りまとめ結果を踏まえ、バリアの性能評価上必要と考えられる調査・解析手法等の土木関連技術を取りまとめる調査研究を実施

26-3-1 人工バリアWG

主査 辻 幸和 副主査 小峯 秀雄

ほかに委員および幹事：29名 メールにて審議

- 1) 人工バリアの土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

26-3-2 天然バリア・空洞WG

主査 西垣 誠 副主査 新 孝一

ほかに委員および幹事：33名 メールにて審議

- 1) 天然バリア・空洞の土木分野の技術的知見に関する調査研究の実施

26-3-3 設計・品証WG

主査 寺田 賢二 副主査 小山 俊博

ほかに委員および幹事：27名 メールにて審議

- 1) 余裕深度処分埋設施設的设计・評価方法および品質保証方法に関する土木分野の技術的知見に関する調査研究

の実施

26-4 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究小委員会

委員長 古池弘隆 幹事長 中井秀信

ほかに委員および幹事：22名 委員会：4回

- 1) 次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する研究の実施

26-5 エネルギーインフラ輸出促進小委員会

委員長 酒井俊朗 幹事長 大友敬三

ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回 WG会議：3回

- 1) 海外プロジェクトを実施する上で想定されるリスク、障壁の整理・分析などを行う

27. 建設技術研究委員会

委員長 吉田明

ほかに顧問、委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る。

27-1 運営小委員会

委員長 坂本俊一 副委員長 田邊大次郎

副委員長 石田修 副委員長 吉川正

ほかに委員および幹事：20名 委員会：10回

- 1) 建設技術研究委員会の運営方針の決定

27-2 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 釜土則幸 副委員長 佐伯悌

副委員長 富田尚道

ほかに委員：11名 委員会：8回

- 1) 土壌・地下水汚染対策に関する実務上のQ&Aに関する取りまとめを実施
- 2) 土壌汚染対策法や条例対象外の「自主調査」や「自主対策」に対する各自治体の対応状況をアンケート方式により整理・取りまとめ

27-3 建設技術体系化小委員会

委員長 藤波亘 副委員長 車田佳範

ほかに委員：13名 委員会：7回

- 1) 最新の施工技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 第11回新しい材料・工法・機械講習会

27-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 赤塚光洋 副委員長 上谷秀一

副委員長 谷口修

ほかに委員：10名 委員会：10回

- 1) 「土木施工なんでも相談室 基礎工・地盤改良工編」の出版改訂

27-5 行事企画小委員会

委員長 手塚広明 副委員長 渡辺巧

副委員長 野中隆博

ほかに委員：9名 委員会：6回

- 1) 「土木建設技術発表会 2010」(H22.11.17)の企画
- 2) 「土木建設技術発表会 2011」(H23.11.)の企画

27-6 社会基盤の長寿命化研究小委員会

委員長 松尾庄二 副委員長 石原慎太郎
ほかに委員：16名 委員会：8回 他にメールにて審議

- 1) 社会基盤施設の長寿命化に関する社会動向の調査
- 2) 社会基盤施設の長寿命化への適用が期待される新技術・新材料の調査

27-7 国際技術交流小委員会

委員長 高村圭一 副委員長 延藤 遵
副委員長 澤井淳司

ほかに委員：9名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) JICA研修への協力を検討
- 2) 海外技術者との国内における交流

27-8 建設技術教育小委員会

委員長 諏訪博己 副委員長 小林康昭

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) プロフェッショナルな土木技術者を育てる施工技術教育のあり方の検討
- 2) 若手技術者の座談会による現状の把握と課題・方向性の検討

27-9 仮設構造物の計画と施工改訂小委員会（出版部門）

委員長 塩井幸武 幹事長 吉川 正

ほかに委員および幹事：16名 委員会：1回

- 1) 「仮設構造物の計画と施工 2010年改訂版」の編集、発行

28. 建設用ロボット委員会

委員長 神崎 正 幹事長 酒向信一

ほかに顧問、委員および幹事：42名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設業における建設機械の自動化、無人化についての調査研究を実施

28-1 幹事会

委員長 神崎 正 幹事長 酒向信一

ほかに幹事：26名 幹事会：2回

- 1) 委員会メンバーへの新技術・研究テーマの提言の検討
- 2) 新規小委員会の立ち上げに関し、戦略委員会との検討

28-2 運営小委員会

委員長 酒向信一

ほかに委員：12名 委員会：7回 他にメールにて審議

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 新規研究テーマに関する調査

28-3 海洋技術小委員会

委員長 泉 信也 副委員長 熊 天幸

ほかに委員：6名 委員会：7回

- 1) 「海洋・港湾工事におけるメンテナンス・リニューアル工事の自動化、ロボット化」の現状調査および将来展望の研究

28-4 土木技術小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 吉田 貴

ほかに委員：19名 委員会：1回

- 1) 土工事を中心とし、陸上土木工事を対象とした建設用ロボットおよび自動化技術の普及・活用・促進を図るた

めの調査研究を実施

28-5 ライフライン技術小委員会

委員長 山崎 泰司 副委員長 山西 治夫

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) ライフラインの建設から維持管理に亘る情報化・自動化・ロボット化技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施

28-6 大深度地下小委員会

委員長 松井 信行 副委員長 大井 隆資

ほかに委員：13名 委員会：11回

- 1) 都市部の大深度地下を利用する上で、構築する構造物を想定し、生産性、安全性の向上および環境への配慮に資する自動化・ロボット化、情報技術について法制面を含めた施策を調査研究を実施

28-7 戦略企画小委員会

委員長 上野 隆雄

ほかに委員：3名 委員会：7回

- 1) 建設業における建設用ロボットおよび情報化・自動化技術の普及・活用・促進に資するため、他産業・官学協会団体の動向の調査研究を実施
- 2) 建設用ロボット委員会のホームページの大幅見直しを検討
- 3) 港湾構造物用実験施設、水中ロボット・水中バックホウ等の見学会

28-8 次世代施工技術小委員会

委員長 古屋 弘

ほかに委員：28名 メールにて審議

- 1) 自動化・ロボット化における、①情報化利用技術の意義、②情報化の効果、に関して学会として各方面の情報を収集、整理し、③技術・法制面を含めた施策の提言を検討

28-9 HP 部会

委員長 川合 孝

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 各小委員会 HP 更新状況の確認および検討

29. 地盤工学委員会

委員長 飯塚 敦 副委員長 菊池 喜昭

幹事長 森川 嘉之

ほかに委員および幹事：30名 委員会：2回 幹事会：1回 他にメールにて審議

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、近年の国内の社会基盤整備を取り巻く環境の変化や日本の国際貢献に対する期待の高まりといった観点から、土木の海外展開－現状と展望－というテーマで年1回の「地盤工学セミナー」を開催した。
- 3) 地盤工学委員会災害調査ガイドラインの見直しに着手し、他機関と連携した災害調査に迅速に対応する体制を維持することで、災害時の現地調査を他機関と連携を取り迅速に実施する。
- 4) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 5) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 6) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。
- 7) 現在の土木学会論文集編集委員会部門C小委員会と連携して再編準備をする。

29-1 斜面工学研究小委員会

委員長 後藤 聡

ほかに委員および幹事：48名 委員会：6回

- 1) 斜面工学に関する調査研究を実施
- 2) 平成22年7月豪雨災害調査報告会（4学会合同）開催「広島県庄原市土砂災害現地調査」
- 3) 岩手・宮城内陸地震の斜面崩壊に関する現地調査を実施
- 4) 山古志小中学での「土砂災害学習マップ」等を用いた出前授業

29-2 火山工学研究小委員会

委員長 安養寺 信夫

ほかに委員および幹事：26名 委員会：1回

- 1) 火山噴火災害の事例研究の継続
- 2) ハザードマップに代表される火山災害情報の工学的評価、危機管理システムや都市防災に関する土木の役割に関する研究
- 3) 火山の利活用の研究とその環境影響評価手法の研究
- 4) 住民への啓発活動（防災教育）
- 5) 災害復興と地域活性化方策ならびに支援政策としての火山噴火災害関連法律の研究

29-3 土砂侵食と運搬堆積に関する学際研究小委員会

委員長 松島 亘志

ほかに委員および幹事：13名

29-4 地盤工学論文集編集準備小委員会

委員長 安福 規之

ほかに委員および幹事：8名

30. 土木計画学研究委員会

委員長 小林 潔司

副委員長 田村 亨 西井 和夫

幹事長 森川 高行

ほかに委員および幹事：30名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 「第41回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 2) 「第42回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

30-1 幹事会

幹事長 森川 高行

ほかに委員兼幹事：19名 幹事会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討

30-2 学術小委員会

委員長 高山 純一

副小委員長 溝上 章志

幹事 中山 晶一郎

ほかに委員：30名 委員会：6回

- 1) 「第42回土木計画学研究発表会（秋大会）」の企画・運営
- 2) 『土木計画学研究・論文集 Vol. 27』の論文査読・編集・作成

30-3 福祉の交通・地域計画研究小委員会

委員長 新田 保次

副委員長 磯部 友彦 木村 一裕

山田 稔

幹事長 北川 博巳

幹事長補佐 大森 宣暁

ほかに顧問・委員・幹事：38名 メールにて審議

1) 研究を効果的に遂行するため、幹事会、テーマ別に以下の6分科会、地域別に6部会を設けて活動

- ①原論・課題発掘・提言分科会
- ②地域構造変容、持続可能な交通・地域づくり分科会
- ③生活機能・交通需要統合分科会
- ④地域福祉交通システム分科会
- ⑤バリアフリー新法対応・移動支援技術分科会
- ⑥福祉の観光交通まちづくり分科会

2) ワンデーセミナーNo.60の開催

30-4 環境・地域・社会資本問題検討小委員会

委員長 屋井鉄雄 副委員長 石川雄章 田村亨
幹事長 寺部慎太郎

ほかに委員・幹事：19名 委員会：3回

1) 「人材（＝育成と活用）」「かたち（＝計画フレーム、手続き、運営・管理・人材活用の仕組み）」「連携（＝実践のための組織関係、新たな公の連携）」の3つを活動の視座に位置づけ、「環境」「地域」「社会資本」のあり方にかかわる理念的な仕組みなどの提案・提言を学会の立場で行う

2) ワンデーセミナーNo.58-59の開催

30-5 交通まちづくり研究小委員会

委員長 原田昇 副委員長 谷口守 中村文彦
溝上章志
幹事長 羽藤英二 幹事長補佐 高見淳史

ほかに委員：24名

30-6 自転車空間研究小委員会

委員長 山中英生 副委員長 久保田尚 屋井鉄雄
幹事長 金利昭

ほかに委員：41名 メールにて審議

1) 自転車の利用空間の設計や交通誘導のための基礎的な行動・挙動特性、多様な施策に対する利用者特性等、新たな施策展開に関連した科学的知見の体系化

2) ワンデーセミナーNo.61の開催

30-7 安心安全かつ健康快適な社会を創造するロジスティクスシステムに関する研究小委員会

委員長 谷口栄一

ほかに委員34名 委員会：5回

1) 主として都市圏、都市間の物流を研究対象とし、安心安全かつ健康快適な社会を創造するためのロジスティクスシステムの焦点をあてた研究を進める

2) ワンデーセミナーNo.60の開催

30-8 社会・経済リスク下での長期的な社会基盤政策の理論研究小委員会

委員長 小林潔司 幹事長 石倉智樹

ほかに委員：16名

30-9 地域防災システム研究小委員会

委員長 多々納裕一 幹事長 高木朗義

ほかに委員：15名 メールにて審議

1) 既に蓄積された災害リスク研究の成果を再整理し、災害時交通マネジメント、土地利用計画に関する検討を加

え、地域～研究者の有機的な連携を可能にするための総合的な研究と体系化を実施

30-10 生活交通サービス事業運営小委員会

委員長 喜多秀行 幹事長 谷本圭志
ほかに委員：33名 委員会：1回

- 1) ワンデーセミナーNo.62 交通基本法に関する討論会の開催

30-11 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田仁 幹事長 兵藤哲朗
ほかに委員および幹事：25名

30-12 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 石田東生 幹事長 藤井聡
ほかに委員および幹事：27名 メールにて審議

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）
- 3) 「Shared Space 国際セミナー」開催

30-13 持続可能な交通に関する日英比較研究小委員会

委員長 石田東生 幹事長 藤原章正
ほかに委員および幹事：12名 委員会：2回

- 1) 持続可能な交通に関する日英比較研究

30-14 春大会運営小委員会

委員長 多々納裕一 副小委員長 高橋清
ほかに前小委員長、学術小委員長、幹事、開催校委員：13名 委員会：5回

- 1) 2011年度春大会（筑波大学）の実施計画検討

31. 土木史研究委員会

委員長 篠原修 副委員長 小林一郎
幹事長 知野泰明

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 「第30回土木史研究発表会」の企画・運営

31-1 幹事会

幹事長 知野泰明
ほかに幹事：11名 幹事会：4回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

31-2 土木史研究編集小委員会

委員長 小林一郎 幹事長 田中尚人
ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 「土木史研究 論文集・講演集」の編集および研究発表会の企画、運営

31-3 土木史フォーラム小委員会

委員長 鈴木圭
ほかに常任委員および地域委員：20名 委員会：1回

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行

31-4 土木史教材検討小委員会

委員長 北河 大次郎

ほかに委員：14名 委員会：1回

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

31-5 歴史的構造物保全技術連合小委員会

委員長 五十畑 弘 幹事 北河 大次郎

ほかに委員：14名

31-6 帝都復興 80 周年関係史資料調査検討小委員会

委員長 伊東 孝 幹事 川西 崇行

ほかに委員：6名 委員会：4回

- 1) 帝都復興 80 周年関係史に関する資料調査の実施

31-7 発表小委員会

委員長 小林 一郎 幹事長 田中 尚人

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 土木史研究発表会の企画、運営

32. 建設マネジメント委員会

委員長 小澤 一雅 副委員長 木下 誠也 廣瀬 典昭

福本 勝司

幹事長 木下 賢司 副幹事長 加藤 和彦

ほかに顧問：7名 委員：35名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発刊
- 3) 「土木学会論文集 F4（建設マネジメント）特集号 Vol.66 No.1」を発刊
- 4) 「公共調達シンポジウム」「地域における建設マネジメントシンポジウム」を開催
- 5) 「建設マネジメント委員会研究小委員会成果発表会」を開催
- 6) 「全国大会研究討論会」を開催

32-1 運営小委員会

委員長 森 望 副委員長 三百田 敏夫

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 「第 28 回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」「建設マネジメント特別講演会」等の企画運営
- 3) 「H22 全国大会研究討論会」の企画運営

32-2 研究問題検討小委員会

委員長 滑川 達 副委員長 毛利 淳二

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援
- 2) 「2010 年度建設マネジメント委員会研究成果発表会（H22.8.2 土木学会講堂）」の企画運営
- 3) 「2010 年度 研究小委員会 情報交換会（H23.1.28 弘済会館 蘭西）」の企画運営

32-3 論文集編集小委員会

委員長 高野 伸栄 副委員長 橋本 賢

幹事長 築瀬 範彦

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 「土木学会論文集 F4 (建設マネジメント) 特集号 Vol.66 No1」の編集発刊、および事項の見直し

32-4 表彰小委員会

委員長 高崎英邦 副委員長 加藤佳孝

ほかに委員：5名 委員会：4回

- 1) 初年度表彰制度の検討
- 2) シンポジウムや研究発表討論会の実行小委員会による予備選考をもとにした、表彰候補案件の選考

32-5 契約約款企画特別小委員会

小委員長 小澤一雅

ほかに委員：7名 委員会：3回

- 1) 契約約款作成に必要な国内外の契約約款の調査
- 2) 今後作成を目指す契約約款の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

32-6 公共調達シンポジウム特別小委員会

小委員長 松本直也 幹事長 笛田俊治

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 前年度に連続的に開催した公共調達シンポジウムを、今後、中央と地方で継続的に開催していくための方策を検討
- 2) 22年度のシンポジウム開催に向けて具体的な企画を立案

32-7 公共調達制度評価特別小委員会

委員長 滑川達

ほかに委員および幹事：8名 委員会：1回

- 1) 我が国の公共調達制度（入札・契約）下における調達結果を分析し、評価するためのツールや評価手法を開発するための研究を実施
- 2) 平成22年度全国大会開催に伴う研究討論会『公共調達制度のPDCAシステムを考える』

32-8 国際展開推進プロジェクト特別小委員会

委員長 福本勝司 副小委員長 小澤一雅

ほかに委員：9名 委員会：9回

- 1) 我が国のインフラ整備システムを一体化し、国際展開を図るにあたっての現状の課題と解決方策等の検討
- 2) インフラチームジャパン推進方策の検討

32-9 公共事業改革プロジェクト特別小委員会

小委員長 木下誠也

ほかに委員：15名 委員会：8回

- 1) さまざまな公共調達方式の事例分析、諸外国の制度等の比較分析・検討
- 2) 「公共調達方式」、「契約・建設生産・管理運営システム」改革の方向性をとりまとめた提言書の作成

32-10 国際連携プロジェクト特別小委員会

小委員長 渡邊法美

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 韓国土木学会全国大会での招待発表、研究協力協定書（案）の締結
- 2) 海外共同セミナー（インドネシア）・日韓共同シンポジウムの実施検討・企画、海外若手技術者のネットワーク構築

32-11 教科書プロジェクト特別小委員会

小委員長 堀田昌英 副委員長 柴野正一

ほかに委員：19名 委員会：2回

- 1) 建設マネジメント分野における研究教育内容の体系化
- 2) 新教科書の出版企画の具体化

32-12 インフラ PFI 研究小委員会

委員長 宮本和明 副委員長 大島邦彦 渡会英明
幹事長 内藤誠司

ほかに委員および幹事：24名 委員会：12回

- 1) インフラ PFI/PPP の世界の最新動向調査を実施
- 2) 道路事業におけるリスクマネジメントシステムを構築
- 3) 国内道路 PFI の実現に係る課題や事業方式等を検討
- 4) 道路 PFI 事業に係る管理・運営面での要求水準を検討

32-13 環境修復事業マネジメント研究小委員会

委員長 下池季樹

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 環境修復事業（土壌・地下水汚染の浄化対策事業）におけるリスクマネジメント手法研究を実施
- 2) 「土壌汚染に関する意識調査アンケート」の検討・実施

32-14 原価管理研究小委員会

委員長 松岡数実 副委員長 野中信吾

ほかに委員：16名 委員会：11回

- 1) 「土木技術者のための原価管理」の改訂作業

32-15 地域施設マネジメントシステム研究小委員会

委員長 春名攻 副委員長 谷澤亮

ほかに委員：25名 委員会：5回

- 1) バイオマスタウン構想にもとづく地方都市草津市のサステイナブルなまちづくりと地域マネジメントに関する実証的研究

32-16 技術公務員の役割と責務に関する研究小委員会

委員長 中村一平 副委員長 伊藤昌勝

ほかに委員：26名 オブザーバー：2名 委員会：2回

- 1) 「技術公務員の役割と責務」の原稿とりまとめ、出版

32-17 現場マネジメント情報化研究小委員会

委員長 原島誠 副委員長 清水知子

ほかに委員：7名 委員会：10回

- 1) ICT を活用した理想的な現場像の研究を実施

32-18 公共事業における三者方式実現研究小委員会

委員長 草柳俊二

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回

- 1) 公共事業における三者方式の実現に関する研究を実施

32-19 インフラマネジメント研究小委員会

委員長 兼塚卓也 副委員長 山野長弘

ほかに委員：4名 委員会：3回

- 1) 各自治体のアセットマネジメントの取組み、ローカル標準に関する研究を実施

32-20 建設を核とした複合・融合型産業発展の調査研究小委員会

委員長 鈴木明人 副委員長 畑久仁昭 本名誠二

ほかに委員：7名 委員会：10回

- 1) 建設技術を核として他の産業部門と連携した、価値の高い社会資本やサービスを生み出すマネジメント手法を研究
- 2) 東京湾をモデルとして調査を実施

32-21 地方における公共工事の入札契約方式研究小委員会

委員長 牧角 龍憲 副委員長 福山 俊弘

ほかに委員：12名 委員会：1回

- 1) 地方における公共調達シンポジウムの企画・運営
- 2) 自治体における総合評価方式の状況を分析し、課題の抽出と対応策の検討

32-22 リスクマネジメント活用実践的 CM 研究小委員会

委員長 山本 幸司 副委員長 諏訪 博巳

ほかに委員：7名 委員会：3回

- 1) 実施された CM 採用事例の課題と対応策の収集、分析、評価

32-23 建設事業における多様性マネジメントに関する研究小委員会

委員長 宇田川 義夫 副委員長 坂口 拓史

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 既往の多様性対応の建設マネジメントについてのレビューと手法整理

32-24 建設土木市場の新しいビジネスモデル研究小委員会

委員長 中山 等

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) 内外建設土木市場の状況を分析し、産学官に求められる自助努力と連携関係構築の方策を検討

33. コンサルタント委員会

委員長 佐伯 光昭 副委員長 神田 昌幸

幹事長 谷 和弘 副幹事長 鈴木 信行 金 聲 漢

ほかに委員および幹事：20名 委員会：2回

- 1) コンサルタントのプロフェッションおよびブランドの確立と社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 環境問題対応力、合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開(広報資料や出版物の作成、シンポジウムや研究討論会等の主催)
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

33-1 合意形成研究小委員会

委員長 上野 俊司 副委員長 白水 靖郎

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 市民合意形成に関する調査研究
- 2) 「市民合意形成ハンドブック」を編纂・発刊。20年度重点研究課題に採択され、①シンポジウム・啓発活動、②合意形成プロデューサー認定制度等の検討、③海外事例との比較による合意形成の仕組みの研究、を実施
- 3) 平成22年度土木学会全国大会研究討論会「市民主体の取り組みにおける土木技術者のかかわり方」(2010.9.1 北海道大学)を開催

33-2 国際競争力小委員会

委員長 金井 晴彦

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：22名 委員会：12回

- 1) 国際競争力を具えた人材の育成支援方法の検討
- 2) ODA や国際機関を通じた国際協力の事例研究

3) 小冊子の編纂および発刊

33-3 BC (ブランディング!シヴィル) 研究小委員会

委員長 藤田 俊 英

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

33-4 市民交流研究小委員会

委員長 梶木 洋子

ほかに委員およびオブザーバー：13名 委員会：6回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして捉えて頂くために、交流活動を企画・検討
- 2) 市民交流会の企画・準備（土木ふれあいフェスタ in 札幌 2010.10.3）

33-5 論文集企画小委員会

委員長 田中 努 幹事長 青木 一也

ほかに委員およびオブザーバー：17名 委員会：8回

- 1) 「土木技術者実践論文集」第2号に向けた論文募集および査読
- 2) 平成22年度土木学会全国大会研究討論会「土木工学における実践的研究と実践型技術者の役割」（2010.9.3 北海道大学）を開催

34. 安全問題研究委員会

委員長 井上 晋一 副委員長 須藤 英明

幹事長 大幡 勝利

ほかに委員：17名 委員会：4回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム2010」を共催で開催

34-1 安全問題論文集編集部会

委員長 白木 渡

ほかに委員：19名 委員会：2回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 安全問題論文編集部会による論文集の編集

34-2 安全工学小委員会

委員長 広兼 道幸

ほかに委員：7名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム2010」の共催およびOSの実施

34-3 労働災害小委員会

委員長 高野 忠邦

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 建設労働災害に関する現状と対策について審議、検討
- 2) 「労働災害防止のための安全教育シリーズ」の企画・実施
- 3) 「大学生に対する現場安全教育」の企画・実施

34-4 BCP研究小委員会

委員長 須藤 英明

ほかに委員：7名 委員会：2回

- 1) 建設業のBCP(事業継続計画)に関する研究および検討

35. 応用力学委員会

委員長 廣瀬 壮一 幹事長 小國 健二

ほかに委員および幹事：65名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第13回応用力学シンポジウム (H22.8.31 北海道札幌市)」を主催
- 3) 「応用力学論文賞」の実施
- 4) 「いまさら聞けない計算力学の常識講習会 (H22.8.4 東京・H22.9.27 広島) を実施
- 5) 「平成22年度応用力学フォーラム (中四国地区)」 (H22.12.16 岡山) を実施

35-1 幹事会・論文集編集小委員会

委員長 檜山 和男 幹事長 小國 健二

ほかに委員および幹事：31名 幹事会・論文集編集小委員会：2回 執行部会：2回

- 1) 「第13回応用力学シンポジウム」の企画・運営を実施し、論文集 vol.13 を編纂

35-2 確率理論応用研究小委員会

委員長 堀 宗朗

ほかに委員および幹事：29名

35-3 乱流研究小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：47名

35-4 計算力学小委員会

委員長 寺田 賢二郎 幹事長 岡澤 重信

ほかに委員および幹事：54名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 計算力学における考え方、手法をキーワードとして基礎研究および調査を実施
- 2) 「計算力学フォーラム in 長崎」 (H23.3.16 長崎) を実施

35-5 固体の破壊現象研究小委員会

委員長 廣瀬 壮一 幹事長 小林 俊一

ほかに委員および幹事：24名

35-6 離散体の力学小委員会

委員長 前田 健一 幹事長 松島 亘志

ほかに委員および幹事：13名 メールにて審議

- 1) 「地盤に関する解析技術 (個別要素法) 講習会 (第4回個別要素法セミナー) (H22.12.20 東京) を実施

35-7 応用力学ウィキペディア小委員会

委員長 吉川 仁

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

- 1) 「応用力学ウィキペディアフォーラム」 (H22.6.11 東京) を実施

36. 地下空間研究委員会

委員長 岸井 隆幸 副委員長 京谷 孝史

幹事長 酒井 喜市郎

ほかに委員、幹事および顧問：33名 委員会：2回 幹事会：7回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第16回地下空間シンポジウム」の開催
- 3) 全国大会において研究討論会主催

36-1 計画小委員会

委員長 松下 潤

ほかに委員および幹事：13名 委員会：4回

- 1) 都市空間の再編に結びつく地下空間の計画システム、事業システム、評価システム等に関する調査研究を実施
- 36-2 防災小委員会

委員長 戸田圭一

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 36-3 心理小委員会

委員長 和氣典二 副委員長 市原茂

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討
- 36-4 維持管理小委員会

委員長 大塚正博

ほかに委員および幹事：29名 委員会：3回 WG会議：7回

- 1) アセットマネジメントの観点からの様々な取り組みがなされている既設地下構造物の維持管理システムにおける現状の課題を念頭に、更に地球環境問題や高齢化社会の到来という視点も加味し、維持管理システムのあり方の再構築を試みる

36-5 普及小委員会

委員長 岸井隆幸 副委員長 岸田潔

ほかに委員およびオブザーバー：10名 委員会：1回 夏休み親子見学会：東京1回

- 1) 環境、経済、財政面に厳しい制約の中、豊かで活力ある地域・都市空間形成に果たす地下空間利用の効果や有用性を明らかにし、広く情報発信する

36-6 論文・報告集編集小委員会

委員長 岸田潔

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第16巻」の作成

36-7 シンポジウム実行委員会

委員長 山崎隆司

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：12名 委員会：11回

- 1) 「第16回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

37. 地球環境委員会

委員長 太田幸雄 副委員長 山田正

幹事長 村尾直人

ほかに顧問、委員、特任幹事および幹事：35名 委員会：1回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第18回地球環境シンポジウム (H22.8.27~28 諏訪東京理科大学)」を開催し、『地球環境研究論文集 vol.18』および『第18回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：2回

37-1 表彰小委員会

委員長 太田幸雄

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

37-2 JGEE 編集小委員会

委員長 太田幸雄

ほかに委員：20名 委員会：1回

- 1) 英文雑誌 (Journal of Global Environment Engineering) の編集、発行 (年1回)
- 2) 地球環境研究論文集の編集、発行 (年1回)

37-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 奈良 松 範 幹事長 大 島 文 秀

ほかに委員および幹事：23名 メールにて審議

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営

37-4 持続可能環境都市小委員会

委員長 藤 原 健 史

ほかに委員：3名

37-5 生態リスク評価小委員会

委員長 米 田 稔

ほかに委員：11名

37-6 環境経営小委員会

委員長 那 須 清 吾

ほかに顧問および委員：10名

37-7 政策研究小委員会

委員長 荒 卷 俊 也 幹事長 宮 本 喜 和

ほかに委員：21名 委員会：1回

- 1) 地球温暖化対策と土木への期待についての研究

38. 景観・デザイン委員会

委員長 天 野 光 一 幹事長 佐々木 葉

ほかに委員および幹事：20名 委員会：3回 打合せ：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

38-1 デザイン賞選考小委員会

委員長 島 谷 幸 宏

ほかに委員・主査・幹事：13名 委員会：2回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催
- 3) 土木学会デザイン賞設立10周年記念事業として、「風景をつくる土木デザイン フォトコンテスト」の実施

38-2 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 上 島 顕 司

副委員長 田 中 一 成 水 谷 智 充

ほかに委員・オブザーバー：31名 委員会：6回

- 1) 第6回景観・デザイン研究発表会の開催
- 2) 景観・デザイン研究論文集 No.8 の発行、同 No.9 の発行

39. 舗装工学委員会

委員長 松 井 邦 人 副委員長 姫 野 賢 治

幹事長 東 滋 夫

ほかに委員および幹事：41名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 「第15回舗装工学講演会」を開催

39-1 幹事会

委員長 松 井 邦 人 副委員長 姫 野 賢 治

幹事長 東 滋 夫

ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) 舗装工学委員会の活動方針に関する検討
- 2) 各小委員会活動の調整

39-2 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 黒川 卓郎

ほかに委員および幹事：30名 委員会：1回

- 1) ラフネス分科会、テクスチャ分科会、文献調査分科会の3分科会に分かれて活動し、ライブラリーの執筆作業を実施

39-3 舗装構造小委員会

委員長 松井 邦人 幹事長 東 滋夫

ほかに委員および幹事：20名 委員会：1回

- 1) 舗装構造解析に関する調査研究
- 2) 舗装の層弾性係数の逆解析ソフト BALM の開発研究
- 3) 舗装の動的弾性係数の逆解析ソフト「Easy DBALM for Windows」の開発研究

39-4 舗装環境小委員会

委員長 七五三 野茂 幹事長 増山 幸衛

ほかに委員および幹事：16名 委員会：2回

- 1) 環境適合設計分科会、道路交通振動分科会の2分科会を設置し、活動

39-5 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 高橋 修 幹事長 金井 利浩

ほかに委員および幹事：9名 委員会：6回 講演会：1回

- 1) 「第15回舗装工学講演会」を開催

39-6 企画・運営小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 尾本 志展

ほかに委員および幹事：19名 メールにて審議

- 1) 年次講演会研究討論会の原稿とりまとめ作業を実施

39-7 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷 好高 幹事長 阿部 長門

ほかに委員および幹事：42名 委員会：2回 分科会：1回

- 1) 改訂内容の検討

39-8 舗装材料小委員会

委員長 関根 悦夫 幹事長 村山 雅人

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回 分科会：5回

- 1) アスファルト混合物分科会、路床・路盤分科会を設置し、舗装材料に関する調査研究を実施

39-9 舗装教育小委員会

委員長 西澤 辰男 幹事長 田口 仁

ほかに委員および幹事：11名 委員会：2回

- 1) 舗装の教育に関する調査研究を実施し、ライブラリーの執筆活動を開始

39-10 国際舗装技術交流小委員会

委員長 八谷 好高 幹事長 姫野 賢治

ほかに委員：20名 委員会：1回

- 1) 外国人研究者の受け入れ窓口

- 2) 舗装工学に関する国際会議のわが国への誘致
- 3) 海外で開催される舗装に関する国際会議の情報発信
- 4) 海外で開催される舗装に関する国際会議の参加者への援助
- 5) その他、わが国における舗装工学に関する渉外事項の窓口

39-11 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 前川亮太
ほかに委員：17名 委員会：1回

- 1) テーマを定め、材料・施工・補修分科会と技術基準・設計法分科会を設置し、活動を実施

39-12 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 吉本徹
ほかに委員：35名 委員会：7回 分科会：6回

- 1) コンクリート舗装の試設計をコンクリート舗装の構造形式4種類に対して、グループを分けて作業を実施

39-13 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 石田樹
ほかに委員：22名 委員会：1回

- 1) 凍上分科会、路面分科会、材料分科会の3つに分けて、寒冷地舗装技術の体系化と情報発信を目的として資料収集とライブラリー執筆作業を実施

39-14 歩行者系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 柳沼宏始
ほかに委員：17名 委員会：1回 分科会：2回

- 1) 歩行者系舗装に必要な性能指標に関する研究
- 2) 歩行者系舗装の路面評価機器と評価法に関する研究
- 3) 歩行者系舗装の各種舗装材料に関する研究
- 4) 歩行者系舗装の設計、施工方法に関する研究

39-15 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 副委員長 中村昭
幹事長 島崎勝
ほかに委員：25名 委員会：4回

- 1) アスファルト遮水壁の設計、施工から維持管理に至る一連の技術に関して、最新の知見に基づいて整理を行い、ライブラリー発刊に向けての執筆作業を開始

40. 複合構造委員会

委員長 横田弘 副委員長 杉浦邦征
幹事長 古市耕輔
ほかに顧問、委員および委員兼幹事：45名 委員会：2回 幹事会：6回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

40-1 シンポジウム小委員会

委員長 古市耕輔 幹事長 溝江慶久
ほかに委員および幹事：5名 委員会：2回

- 1) 第9回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムの企画・運営

2) 建築学会との連携

40-2 国際連携小委員会

委員長 横田 弘 幹事長 池田 学

ほかに委員および幹事：6名 メールにて審議

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

40-3 複合構造標準示方書小委員会

委員長 上田 多門 副委員長 中村 俊一

幹事長 田中 祐人

ほかに委員および幹事：21名 メールにて審議

- 1) 「複合構造標準示方書」講習会の開催

40-4 FRP 歩道橋設計ガイドライン小委員会

委員長 中村 俊一 副委員長 山田 聖志

幹事長 杉浦 邦征

ほかに委員および幹事：21名 委員会：1回 WG会議：1回

- 1) 複合構造シリーズ04「FRP 歩道橋設計・施工指針（案）」の発行、講習会開催

40-5 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 島 弘 幹事長 大山 理

ほかに委員：3名 委員会：4回

- 1) 複合構造の基礎に関する書籍作成

40-6 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

委員長 中島 章典 幹事長 渡辺 忠朋

ほかに委員：14名 委員会：2回

- 1) ずれ止め性能評価に関する実験方法と計測項目の検討
2) ずれ止めの構成則に関する現状と課題の整理

40-7 樹脂材料による複合技術研究小委員会

委員長 上田 多門 幹事長 大垣 賀津雄

ほかに委員：17名 委員会：3回

- 1) 樹脂材料の分類と基本的性能の調査
2) 複合材料としての適用事例の調査
3) 接合材料としての適用事例の調査

40-8 FRP 複合構造研究小委員会

委員長 杉浦 邦征 幹事長 西崎 到

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) FRPに関する広範な実験データの収集とFRP部材の試験評価方法の調査研究
2) FRP構造物の開発動向と形式・材料毎の特徴の整理

40-9 FRPによるコンクリート構造の補強設計小委員会

委員長 佐藤 靖彦 幹事長 上原子 晶久

ほかに委員：18名 委員会：4回

- 1) FRP補強に関する設計・施工事例や海外の補強指針に関する話題提供

40-10 複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会

委員長 大西 弘志 幹事長 奥田 和男

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 高性能防水システムの調査・検討・整理

40-11 FRPと鋼の接合方法に関する調査研究小委員会

委員長 中村 一史 幹事長 石川 敏之
ほかに委員：29名 委員会：1回

- 1) 鋼構造物の補修・補強を目的としたFRPの接着方法の検討
- 2) 鋼連結板によるFRP構造物の接合方法の検討

41. 木材工学特別委員会

委員長 濱田 政則 副委員長 本田 秀行
幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：80名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的研究事業の実施
- 2) 土木における木材の利用拡大に関する研究事業および資料の収集・発表、各シンポジウムなどの共催・後援・参加（6件）
- 3) 関係小委員会の調査研究の促進および小委員会間の調整
- 4) 研究助成制度への応募および採択課題への対応 他

41-1 資源利用ビジョン小委員会

委員長 外崎 真理雄

ほかに委員：19名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 土木部門における木材フロー・ストックの推計と将来における利用ポテンシャルの検討
- 2) 土木部門における木材利用の二酸化炭素排出削減効果などの環境影響評価
- 3) 土木部門における木材利用に関わる政策・規格など非技術的課題の抽出
- 4) 土木部門への木材供給に関する林業・木材工業部門の対応可能性の調査

41-2 木橋研究小委員会

委員長 平沢 秀之 幹事長 三上 卓

ほかに委員：18名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 分科会における活動体制の検討
- 2) 木橋の耐用年数推定の高精度化に関する検討
- 3) 木橋の維持管理に関するアンケート調査方法の検討、調査の実施
- 4) 木材のカスケード利用のための実証実験の実施
- 5) 第9回木材利用研究発表会(第9回木橋技術に関するシンポジウム)「(H22.8.26)の開催

41-3 治山治水利用小委員会

委員長 石川 芳治 幹事 高奥 信也

ほかに委員：15名 委員会：1回 準備会：1回 他にメールにて審議

- 1) 競争的資金に関する申請検討
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査計画
- 3) 新型木製治山えん堤の検討

41-4 地中海洋利用小委員会

委員長 沼田 淳紀 副委員長 桃山 郁夫
幹事 本山 寛

ほかに委員：24名 委員会：8回 他にメールにて審議

- 1) 丸太打設による地盤改良による炭素貯蔵効果に関する検討
- 2) 軟弱粘性土地盤への木杭基礎への適用事例および設計法の情報の収集

- 3) 木材の腐朽について情報収集
- 4) 地中及び海洋における木材利用ポテンシャルの推計 他

41-5 道路関連利用小委員会

委員長 田代晃一 副委員長 石田修
副委員長 加藤英雄 幹事 池田穰
ほかに委員およびオブザーバー：11名 委員会：5回

- 1) 土木事業における木材のカスケード的利用について（事例、新規提案）
- 2) 木材利用事例現地調査（長野県）
- 3) 木材利用方法，その拡大技術とその安全性についての調査
- 4) 道路関連構造物における木材利用ポテンシャル調査 他

41-6 木材利用論文集編集小委員会

委員長 佐々木貴信 副委員長 石川芳治
幹事長 桃原郁夫
ほかに幹事および委員：20名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 「第1回木材利用シンポジウム」の企画および運営
- 2) 「第9回木材利用研究発表会（木橋技術に関するシンポジウム）」（H22.8.26）の企画と論文の募集
- 3) 査読候補員の検討
- 4) 投稿原稿の電子受付体制の検討
- 5) 論文賞、発表賞の表彰規定の検討

42. 土木学会論文集編集委員会

委員長	磯部雅彦	副委員長	山口宏樹
幹事長	高橋良和		
A1分冊委員長	杉浦邦征	A2分冊委員長	檜山和男
B1・B2・B3分冊合同委員長	寶馨	C分冊委員長	安福規之
D1分冊委員長	山下三平	D2分冊委員長	小林一郎
D3分冊委員長	屋井鉄雄	E1分冊委員長	八谷好高
E2分冊委員長	六郷恵哲	F1分冊委員長	杉本光隆
F2分冊委員長	岸田潔	F3分冊委員長	笠博義
F4分冊委員長	高野伸栄	F5分冊委員長	田中努
F6分冊委員長	白木渡	G分冊委員長	船水尚行
H分冊委員長	飯塚敦	論文集再編委員長	山口宏樹
英文論文集委員長	飯塚敦	電子化委員長	吉田秀典

ほかに委員：170名 幹事長：18名 幹事：11名

編集調整会議：4回 論文集再編小委員会：4回 英文論文集小委員会：3回 編集小委員会：39回

- 1) オンラインジャーナル：土木学会論文集 A～G Vol.66 No.2 から Vol.66 No.4 までと土木学会論文集 A1～H Vol.67 No.1, 英文論文集 (SE/EE) Vol.27-1, 2 を編集。
- 2) 土木学会論文集 A～G Vol.66 No.1 から Vol.66 No.4 までを収録した DVD-ROM を発行。
- 3) 年間発行部数：7,800部 (DVD-ROM)
- 4) 年間掲載件数：319件 4,151頁

【出版部門】

43. 出版委員会

委員長 藤森伸一 幹事長 田中直樹

ほかに委員および幹事：24名 委員会：7回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理

2) 平成22年度中に刊行した主な出版物は別表(〇〇頁)のとおり

43-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉一郎 副委員長 松本修一

幹事長 荒川昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：7名 委員：12名

委員会：開催せず

1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

43-2 土木製図 JIS 改正特別委員会

委員長 大倉一郎 副委員長 松本修一

幹事長 荒川昭治

ほかに 委員：14名 オブザーバー：2名

委員会：2回 分科会：7回

1) 「JIS A 0101 土木製図」の改正(原案作成団体として、平成22年度のみ活動)

43-3 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

【情報資料部門】

44. 土木図書館委員会

委員長 五十畑 弘 幹事長 今 尚之

ほかに委員：18名 委員会：2回

1) 学術論文公開サイト運営支援

2) 土木仮想博物館・土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援

3) 図書館のあり方検討

4) 全国大会共通セッションのオーガナイズ

44-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末道子

ほかに委員：4名 メール審議

1) 図書館情報検索システムの利活用検討

44-2 土木仮想博物館検討小委員会

委員長 北村 眞一

ほかに委員：5名 オブザーバー3名 メール審議

1) モデルコンテンツ作成に向けて

44-3 図面資料研究小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：9名 小委員会：1回

1) 外部研究機関との共同研究

2) 科研費による図面デジタル化の実施

44-4 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

44-5 近代資料収集小委員会

委員長 松浦 茂樹

ほかに委員：7名 小委員会：3回

- 1) 「沖野忠雄と明治改修」の発行・記念講演会の共催

44-6 図書館連携小委員会

委員長 江口 知秀

ほかに委員：9名 オブザーバー：21名 小委員会：2回

- 1) 建設系各図書館の現状と課題（報告と意見交換）

45. 施設拡充委員会

委員長 長瀧 重義

ほかに委員および幹事：20名

46. 土木技術映像委員会

委員長 大野 春雄 幹事長 安孫子 義昭

ほかに委員・委員兼幹事：28名 顧問：2名

委員会：7回 幹事会：2回 選定審査会：6回 イブニングシアター：6回

- 1) 「土木学会選定映画」応募作品の審査
- 2) 映画会（土木学会イブニングシアター、全国大会）の開催（参加者計949名（累計：8,421名、2001年～））
- 3) 全国大会研究討論会の開催
- 4) 映像作品の教育場面等への活用検討

46-1 映像作品選定小委員会

委員長 米島 賢次

ほかに委員：12名 小委員会：1回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営

46-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 寺田 公彦

ほかに委員：9名 小委員会：1回

- 1) 選定映像作品 DB の拡充
- 2) 戦後電力開発工事記録映像の発掘と評価研究
- 3) ホームページ、映像作品書誌 DB、上映会参加者メーリングリスト（1,200名）等の維持管理

46-3 映像資料調査小委員会

委員長 姫野 賢治

ほかに委員：3名 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査

【総務部門】

47. 表彰委員会

委員長 阪田 憲次 副委員長 三浦 清一

功績賞主査 鬼頭平三 技術賞主査 廣谷彰彦

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：1回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考

2) 土木学会賞受賞候補の決定

47-1 環境賞選考委員会

委員長 久保田 勝 副委員長 島谷幸宏

幹事長 片山浩之

ほかに委員および幹事：27名

委員会：3回 幹事会：3回

1) 環境賞候補の選考方針の決定

47-2 論文賞選考委員会

委員長 磯部雅彦 副委員長 真野 明

幹事長 一ノ瀬俊明

第I部門主査 野上邦栄 第II部門主査 田中 仁

第III部門主査 菊池喜昭 第IV部門主査 西井和夫

第V部門主査 横田 弘 第VI部門主査 吉川 正

第VII部門主査 藤井滋穂

ほかに副主査、委員および幹事：45名

委員会：1回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

47-3 吉田賞選考委員会

委員長 辻 幸和 副委員長 魚本健人

幹事長 中村 光

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：1回

1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞被授与候補者の選考

47-4 田中賞選考委員会

委員長 丸山久一 副委員長 西川和廣

幹事長 小野 潔

ほかに委員および幹事：22名

委員会：1回 幹事会：2回

1) 田中賞（研究業績部門・論文・作品の3部門）候補の選考

47-5 技術開発賞選考委員会

委員長 角 昌隆 副委員長 平林泰明

幹事長 野村謙二

ほかに委員および幹事：18名

委員会：4回 幹事会：3回

1) 技術開発賞候補の選考

47-6 出版文化賞選考委員会

委員長 昌子住江 副委員長 藤井三樹夫

ほかに委員：12名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

47-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 草柳俊二 副委員長 中岡智信
ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 国際貢献賞および国際活動奨励賞候補の選考

47-8 技術功労賞選考委員会

委員長 末武義崇 副委員長 小島尚人
ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 技術功労賞候補の選考

48. 映画コンクール審査委員会

委員長 阪田憲次
ほかに委員11名 幹事9名 本審査会：1回 予備審査会：1回

- 1) 映画コンクール各賞の選考

49. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 小西純一 幹事長 小野田 滋
ほかに委員、支部委員および幹事：11名 委員会：1回

- 1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

50. 役員候補者選考委員会

委員長 林 康雄
ほかに委員：100名

50-1 素案作成部会

部会長 林 康雄
幹事 池田豊人 酒井俊朗 戸田圭一
ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

- 1) 土木学会役員候補者の選考

51. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 三浦清一
ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

- 1) 名誉会員候補者の選考

52. 定款委員会

52-1 規則等検討部会

53. 倫理・社会規範委員会

委員長 阪田憲次 副委員長 磯部雅彦
幹事長 皆川 勝
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：19名 委員会：1回

- 1) 小委員会およびWG活動全体の総括

53-1 企画運営小委員会

委員長 廣谷彰彦 幹事長 皆川 勝
ほかに委員、幹事およびアドバイザー：12名 委員会：3回

- 1) 倫理規定の見直しの是非、行動規範、研究倫理に関わる規定制定の必要性
- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

53-2 教育小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 浅沼寿和

ほかに委員、幹事およびアドバイザー、オブザーバー：17名 幹事会：2回

- 1) 倫理問題の実態調査と分析
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

54. 全国大会委員会

委員長 井上正一 幹事長 中西 誉

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：2回

- 1) 全国大会に関する検討

54-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

54-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

54-3 学術小委員会

委員長 三谷泰浩

小委員会：1回 幹事会：1回

【会員・支部部門】

55. フェロー審査委員会

委員長 三浦清一

ほかに委員：15名 委員会：2回

- 1) フェロー会員候補の選考

【技術推進機構】

56. 継続教育実施委員会

委員長 岩井茂雄

副委員長 尾高義夫

幹事長 佐々木寿朗

ほかに委員および幹事：14名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 「建設系 CPD 協議会」活動の支援
- 2) CPD 記録・登録システムの活用促進
- 3) 制度の活性化方策の検討

56-1 継続教育教材作成小委員会

委員長 佐々木寿朗

ほか委員：6名 委員会：2回

- 1) 新しい継続教育教材の検討・作成
- 2) 「土木技術者の倫理」講習会の実施

56-2 継続教育実施検討小委員会

委員長 村田和夫

ほか委員：9名 委員会：0回 講習会：0回

57. 土木学会技術者資格委員会

委員長 依田 照彦 幹事長 奥村 忠彦

ほかに委員：10名 幹事：4名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級技術者、上級技術者、1級技術者及び2級技術者資格審査合格者の理事会推薦者の確認
- 3) 制度改善のアクションプランの検討・実施

57-1 特別上級技術者資格小委員会

委員長 藤本 貴也

幹事長 河野 重行

ほかに委員：12名 幹事：10名 オブザーバー：3名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級技術者資格審査（面接試験）の実施
- 3) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

57-2 上級技術者資格小委員会

委員長 福手 勤

幹事長 松田 隆

ほかに委員：16名 幹事：16名 オブザーバー：3名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 上級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

57-3 1級技術者資格小委員会

委員長 河井 徹

幹事長 栗山 善昭

ほかに委員：16名 幹事：16名 オブザーバー：4名 委員会：5回 審査会：1回

- 1) 1級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施
- 4) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

57-4 2級技術者資格小委員会

委員長 増田 陳紀

幹事長 齋藤 利晃

ほかに委員：17名 幹事：10名 オブザーバー：4名 委員会：5回

- 1) 2級技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 2級技術者資格審査（筆記試験）の実施
- 3) 合格者の土木学会技術者資格委員会への推薦

58. 技術者登録委員会

委員長 森地 茂

59. 技術評価制度検討委員会

委員長 廣谷 彰彦

副委員長 佐藤 慎司

ほかに委員：3名 メール審議：6回

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

59-1 マンホールの重量化による液状化時の浮上防止技術『インナーウェイト工法』に関する技術評価委員会（受注）

委員長 濱田政則

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

59-2 『安心マンホール工法（VD工法）』に関する技術評価委員会（受注）

委員長 大塚久哲

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議および評価の実施

59-3 内圧充填接合補強工法（IPHシステム）の設計・施工指針に関する技術評価委員会（受注）

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 当該技術に関する審議

60. 技術開発推進委員会

委員長 西村昭彦

61. ISO対応特別委員会（受注）

委員長 辻幸和

副委員長 前田研一

幹事長 木幡行宏

ほかに委員兼幹事：8名 委員：30名 幹事：7名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 土木関連分野のISO活動の基本的方針の検討
- 2) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 3) 土木関連分野のISOおよびCENに関する情報収集、管理および提供
- 4) 土木分野に多大に影響する新たなISOでの専門委員会（TC）の設置に対応するための検討
- 5) その他ISOに関する活動

61-1 情報収集小委員会

委員長 石田哲也

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 土木ISOジャーナルの発行
- 2) 土木関連ISO規格のモニタリング
- 3) ISO規格関連情報の収集

61-2 港湾の国際規格動向調査小委員会

委員長 横田弘

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 港湾の国際規格動向の調査

62. 実践的ITS研究委員会（受注）

委員長 家田仁

副委員長 熊谷靖彦 山田晴利

幹事長 清水哲夫

ほかに委員・幹事：34名 オブザーバー：5名 委員会：1回 幹事会：3回

- 1) 地域の交通システムが抱える多様かつ固有の諸課題を効果的・効率的に解決するために、地域に即したITSを提案・実践するための研究

63. 垂井高架橋モニタリング評価委員会（受注）

委員長 六郷恵哲

幹事長 二羽淳一郎

ほかに委員：6名 協力委員：2名 委員会：1回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

64. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 福田 敦

副委員長 藤原 章正 幹事長 若井 明彦

ほかに顧問 5 名 委員兼幹事：13 名 委員会：2 回

幹事会：3 回 審査長会議（委員会と合同）：2 回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木および土木関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 2) 「環境工学およびその関連分野」の教育プログラムの審査の実施と結果の報告
- 3) JABEE による教育プログラム認定・審査のための「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」受審校研修会（H22.5.7-8 東京都）の実施
- 4) JABEE 認定・審査における「土木および土木関連分野」「環境工学およびその関連分野」審査講習会（H22.5.8 東京都）の実施

別表

平成22年度刊行物一覧

平成22年4月1日～平成23年3月31日

	担当委員会	書名	発行年月
1	複合構造委員会	複合構造レポート04 事例に基づく複合構造物の維持管理技術の現状評価	平成22年5月
2	継続教育実施委員会	土木技術者倫理問題 ー考え方と事例解説Ⅱー	平成22年6月
3	土木計画学研究委員会	交通社会資本制度 ー仕組と課題ー	平成22年6月
4	コンクリート委員会	CL133 エポキシ樹脂を用いた高機能PC鋼材を使用するプレストレストコンクリート設計施工指針(案) ー内部充てん型エポキシ樹脂被覆PC鋼より線ー プレグラウトPC鋼材ー	平成22年8月
5	出版委員会	2010年版 全国土木系教員名簿 [大学・短大・高専]	平成22年9月
6	構造工学委員会	2010年制定 土木構造物共通示方書Ⅰ(総則、用語、責任技術者、要求性能、構造計画)	平成22年9月
7	構造工学委員会	2010年制定 土木構造物共通示方書Ⅱ(作用・荷重)	平成22年9月
8	建設技術研究委員会	仮設構造物の計画と施工 [2010年改訂版]	平成22年10月
9	コンクリート委員会	2010年制定 コンクリート標準示方書 [規準編]	平成22年11月
10	建設マネジメント委員会	技術公務員の役割と責務ー今問われる自治体土木職員の市場価値ー	平成22年11月
11	鋼構造委員会	鋼構造シリーズ19 鋼床版の疲労 [2010年改訂版]	平成22年12月
12	構造工学委員会	構造工学シリーズ20 風力発電設備支持物構造設計指針・同解説 [2010年版]	平成23年1月
13	構造工学委員会	構造工学シリーズ21 歩道橋の設計ガイドライン	平成23年1月
14	複合構造委員会	複合構造シリーズ04 FRP歩道橋設計・施工指針(案)	平成23年1月
15	地震工学委員会	実務に役立つ耐震設計入門	平成23年1月
16	コンクリート委員会	土木材料実験指導書 [2011年改訂版]	平成23年2月
17	鋼構造委員会	鋼構造シリーズ20 鋼斜張橋ー技術とその変遷ー2010年版	平成23年2月
18	舗装工学委員会	PL6 積雪寒冷地の舗装	平成23年3月
19	コンサルタント委員会	国づくり人づくりのコンシエルジュⅡ～21世紀の国際協力ー若い世代からの発信～	平成23年3月
20	鋼構造委員会	鋼構造シリーズ21 鋼橋の品質確保の手引き 2011年版	平成23年3月

[シリーズ名略称]

CL = コンクリートライブラリー

TL = トンネル・ライブラリー

PL = 舗装工学ライブラリー

委託出版物

22	地震工学委員会	地震災害マネジメントー巨大地震に備えるための手法と技法ー土木学会地震災害マネジメントセミナー10年の軌跡(建設教育研究推進機構)	平成22年8月
23	歴史的構造物保全技術連合小委員会	歴史的土木構造物の保全(鹿島出版会)	平成22年9月